

スーパーマップル・デジタル 使いこなしガイドブック

CONTENTS

第1章 基本機能	
1-1 地図スタイルの変更/行政区域表示	4
1-2 地図の場所を移動させる	7
1-3 地図上の情報をWikipediaで検索する	8
1-4 住所・駅・目標物で地図の場所を移動させる	9
1-5 地図を印刷する	15
第2章 情報記入とプラン	
2-1 カスタム情報の記入	17
2-2 カスタム情報の編集・追加/削除	21
2-3 カスタム情報の図形等の記入/編集	23
2-4 カスタム情報の名称整理とフォルダー整理	29
2-5 プランニング	35
2-6 計画・地図の印刷	39
第3章 さまざまな情報を取込む	
3-1 テキスト情報の取込み	40
3-2 カスタム情報の取込み	43
3-3 RCXの取込み	44
3-4 KML/GeoJson/SHPの取込み	45
3-5 画像の取込み	48
3-6 GPS情報の取込み	49
3-7 各種グラフの作成	50
3-8 グラフ表示応用例	52
第4章 作成した情報を出力する	
4-1 テキストファイルとして出力	54
4-2 RCXファイルとして出力	55
4-3 KMLデータ/GeoJsonファイルの出力	56
4-4 GPS情報を出力	57
4-5 スマートフォンへ出力	58
4-6 地図画像を出力	59
4-7 略地図を作成出力	60
その他 GPS機器・設定変更・ズームスライダー	61

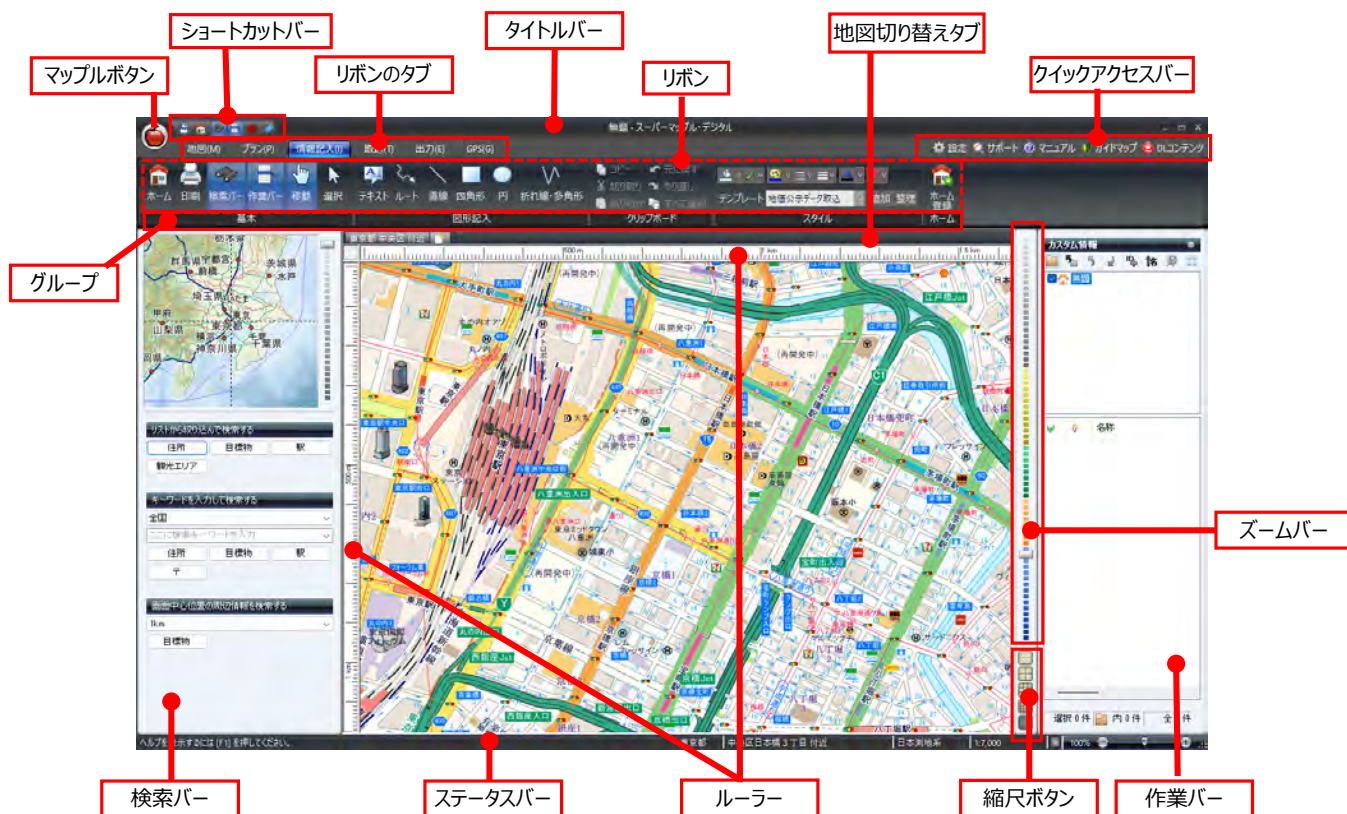
■さらに詳しく調べるには■

クイックアクセスバーにある



を参照して下さい。

■スーパーマッフル・デジタルの基本画面構成



各操作ボタンの役割 **赤字**の項目は、よく使用する項目です。

【**マップルボタン**】 基本的なファイル操作で「新規」、「開く」、「保存」、「終了」などを行います。

【**ショートカットバー**】 リボンを最小化し、地図エリアを広くし操作するときに、使用します。

【**リボンのタブ**】 操作を目的別に整理したものです。

【**リボン**】 各操作を行うためのアイコンを示します。

【**地図切り替えタブ**】 地図表示エリアを登録し、切替表示ができます。

【**クイックアクセスバー**】 基本設定や「マニュアル」「ガイドブック」表示、「サポート」情報など確認できます。

【**グループ**】 操作時のアイコンをグループ分けしたものです。

【**検索バー**】 住所や施設名称から、該当の場所へ地図移動するとき使用します。

【**ステータスバー**】 操作時のメッセージなど表示されます。

【**ルーラー**】 表示されている地図範囲の距離を表示。

【**作業バー**】 情報の操作には必要な欄で、情報の取得・記入・表示・整理するとき使用します。

【**ズームバー**】 地図を広域から詳細まで、拡大縮小いたします。下部の[**縮尺ボタン**]で各色に設定された縮尺を表示します。

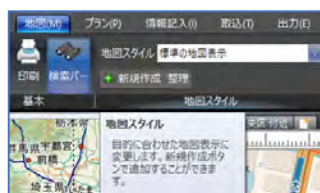
★操作時の参考

・検索バーが表示されていない場合、「基本」グループより、 を選択すると表示できます。

・作業バーが表示されていない場合、「基本」グループより、 を選択すると表示できます。

【🍎 ポイント】

・各操作アイコンにマウスを置くと、操作をわかりやすくナビゲートする、アイコンの意味・目的が表示されます。



■ マップルボタンの役割



- ・情報を登録するために、新しくファイルを作成します。
- ・登録されているカスタム情報ファイル(.rcm)を開きます。
- ・カスタム情報ファイルを変更、追加した場合、データを上書きして保存します。
- ・カスタム情報ファイルに名前と保存先を設定して保存します。
- ・地図印刷、カスタム情報印刷、プラン印刷をします。
- ・カスタム情報ファイルの作成者、コピーライト等の設定が出来ます。
- ・インターネットを経由して、スーパーマップル・デジタルを最新の状態に保ちます。
- ・使用しているスーパーマップル・デジタルのバージョンとシリアル番号を確認できます。
- ・スーパーマップル・デジタルを終了します。

■ ショートカットバー&クイックアクセスバー



①	作業中などで、上書き保存
②	ホームポジションに戻ります。
③	検索バー表示のON/OFF（OFFの場合は地図画面が広がります）
④	作業バー表示のON/OFF（OFFの場合は地図画面が広がります）
⑤	検索時などで地図上に表示されるマーカーのON/OFF
⑥	リボンバーの最小化のON/OFF（OFFの場合は地図画面が広がります）
⑦	起動時やカスタム情報や地図表示の測地系等が設定できます。
⑧	インターネット経由でサポートページを表示します。
⑨	電子マニュアルが参照できます。本書で紹介しきれない詳細な方法が記載されています。
⑩	ガイドマップを表示し、スマホ等のマニュアルなどがダウンロードできます。（インターネット経由）

第1章 地図の基本機能

自分のスタイルにあった地図表示方法の変更や、地図移動や、検索等の説明をします。



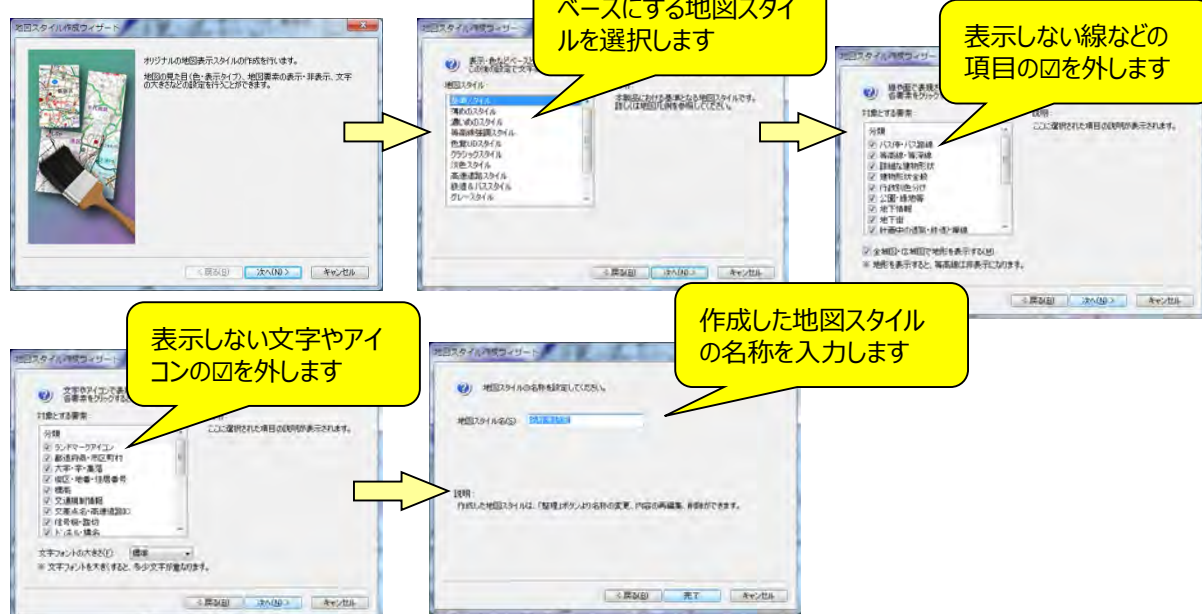
■ 1-1 地図スタイルの変更/行政区域表示

地図を活用する上で、目的別に判断が行いやすい地図表示スタイル変更や行政区域をハイライト表示することが出来ます。

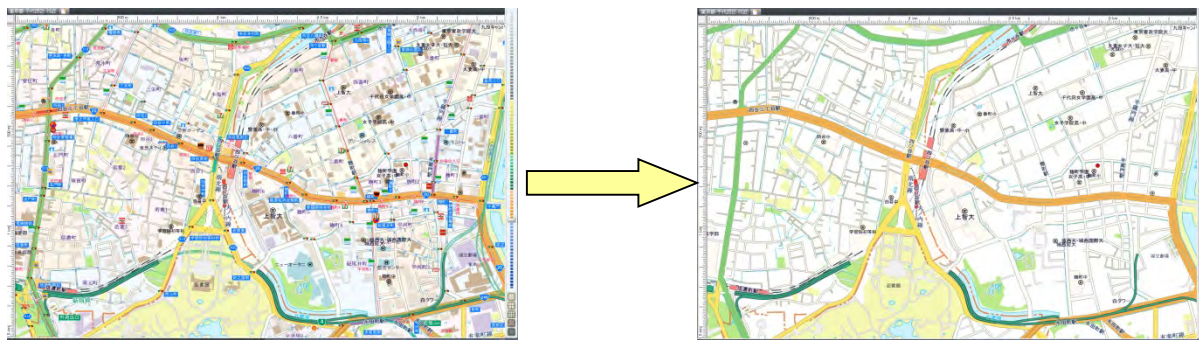
- ① [地図]の[地図スタイルの]をクリックし、目的にあった地図スタイルを選択することが出来ます。



- ② [地図]の[地図スタイルの]をクリックし、目的にあった地図スタイルを作成することも出来ます。
ウィザード手順に従って操作してください。



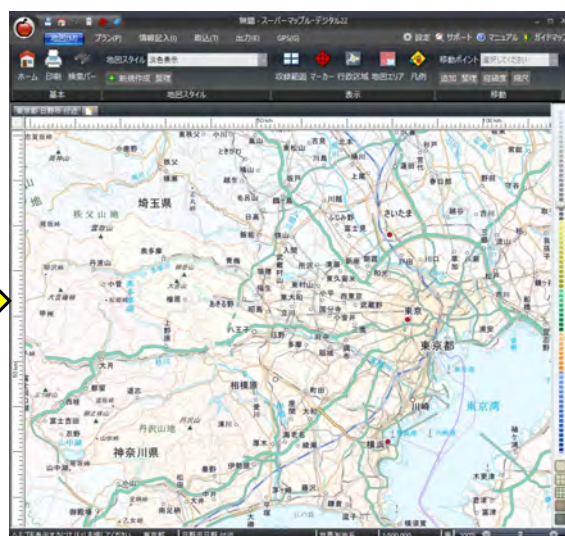
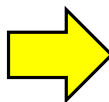
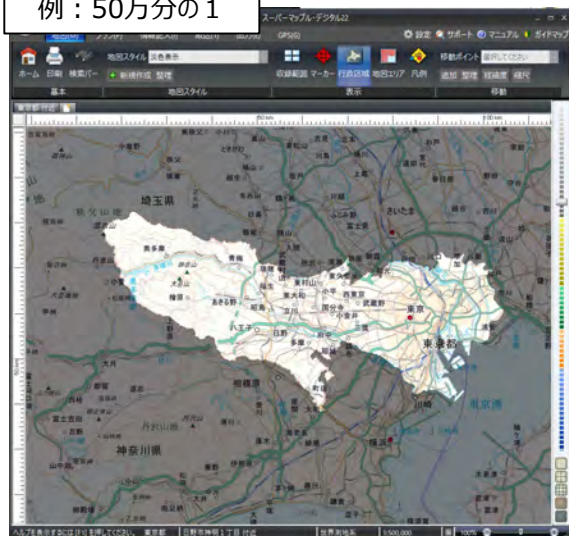
- ③ 標準スタイルをベースに、「文字やアイコン」を非表示にした例です。



- ④ [地図]の[行政区域]の  をクリックすると、表示縮尺に適合した範囲をハイライト表示されます。

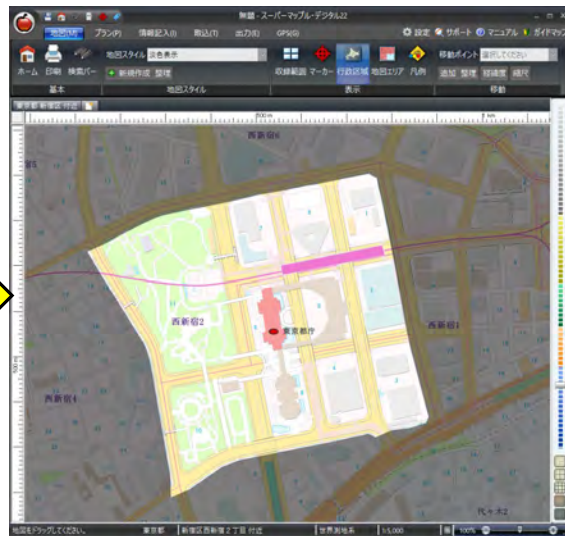
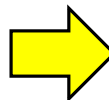
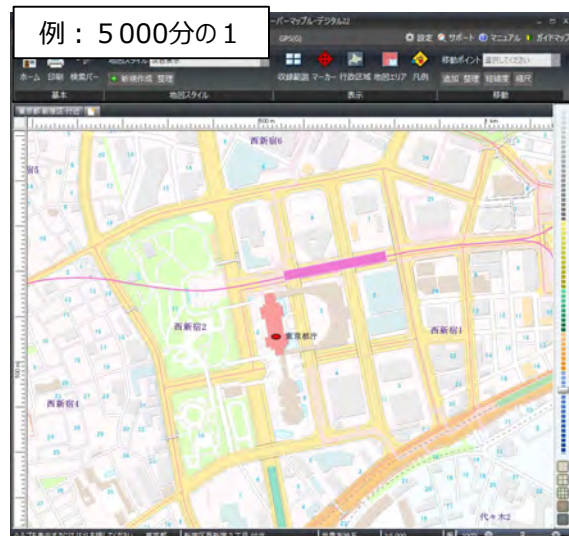
ハイライト表示を解消する場合は、もう一度  をクリックしてください。（V22以降）

例：50万分の1

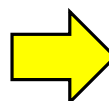


- ⑤ 表示縮尺を、変更し表示する場合や移動させ違う地区を表示する場合も、いったん表示を解消し、縮尺変更/移動後、[行政区域]をクリックしてください。

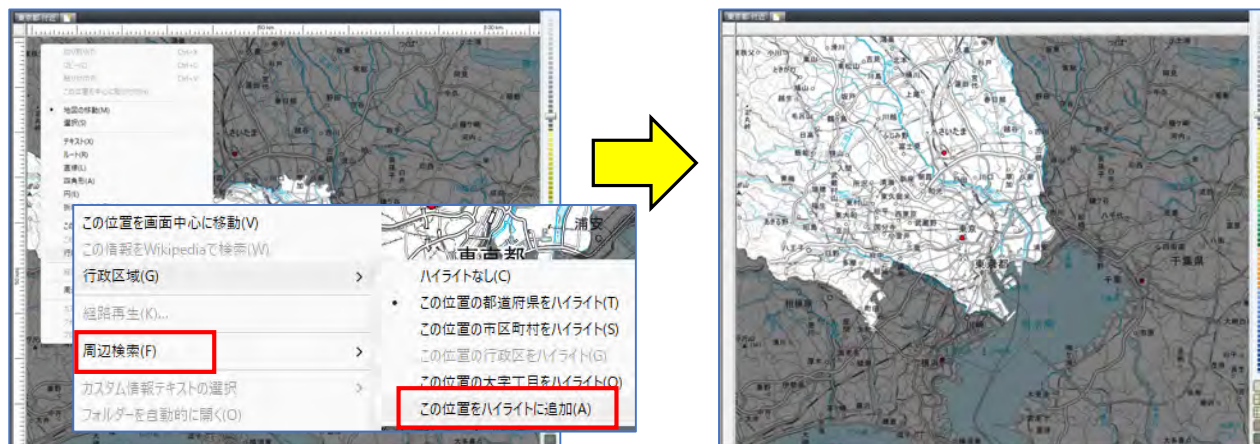
例：5000分の1



- ⑥ 地図上を右クリックすると「行政区域」メニューが表示されますので、表示したい区域を選択すると、ハイライト表示されます。
※この機能はV23以降有効です。



- ⑦ 続けて【行政区域】を複数選択する場合は、【行政区域】の【この位置をハイライトに追加】をクリックしてください。



■ 1-2 地図の場所を移動させる

① 大まかな地域を絞り込むために使用する「索引図」をドラッグし、ポイントでWクリックして、目的の場所を表示します。



② 移動ポイントを利用します。

[移動ポイント]の▼をクリックし、登録されている「地域名」を選択することにより移動します。



③ 移動ポイントを登録します。

地図を任意の位置に移動させ、[移動ポイント]の「追加」をクリックし、「地域名」などを入力することにより登録できます。



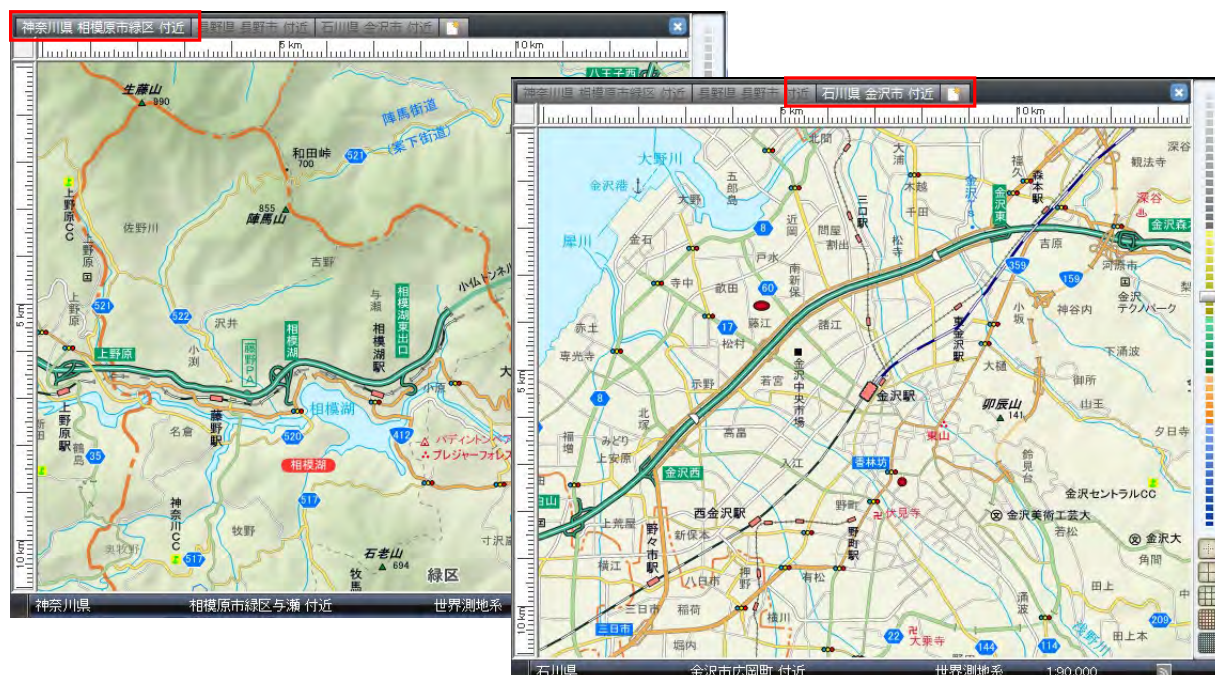
【参考】

・飛んだ地域などをよく使用するとき、登録しておくことで速やかに移動表示できます。

④ 地図切り替えタブで地図表示を変更します。

地図切替タブの右側にある [新規タブ] ボタンを  クリックします。

現在選択中の地図タブの右にタブが新規作成され、現在の地図中心の住所がタブ名として設定されます。



【参考】

地図切替タブとは、スーパーマップル・デジタルで複数位置の地図を切り替えて表示させるためのタブです。

地図切替タブを使用することにより、特定の地図位置を保持したまま、異なる位置の地図を表示させるという使い方が可能です。

複数の経由・目的地を設定するプランなどで活用できます。

■ 1-3 地図上の情報をWikipediaで検索する

地図上に表示されている地名や目標物名等の文字列を、右クリックするだけで、関連する情報をインターネットのフリー百科事典サイト「Wikipedia」で検索することが出来ます。



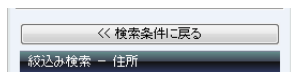
■ 1-4 住所・駅・目標物検索で地図の場所を移動させる

① 住所を絞り込み検索で行います。

例：東京都江東区常盤1-18-2

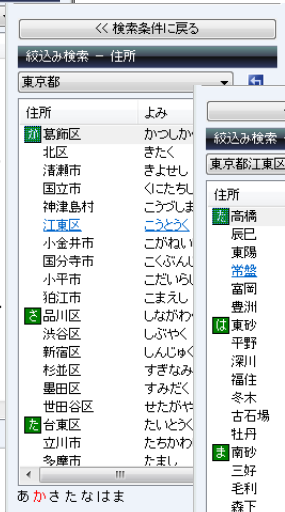
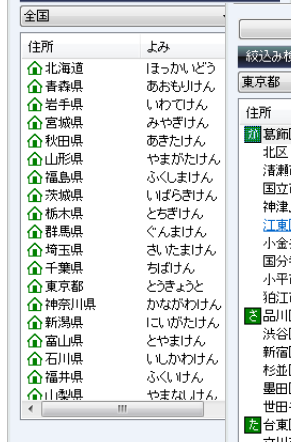


・「住所」を選択→東京都を選択



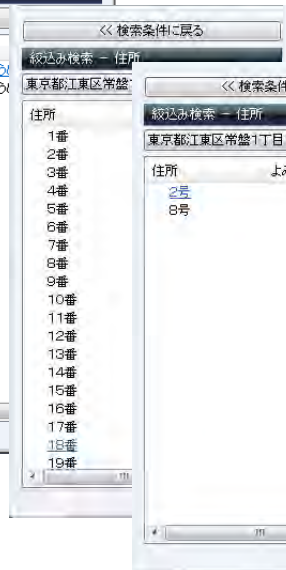
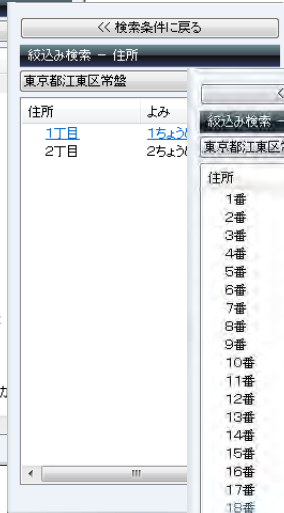
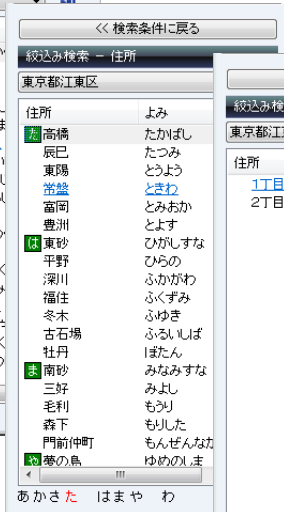
・「江東区」を選択

ポイント：下部の「あかさ……」で絞り込むと選択がしやすくなります。



・「常盤」を選択し、「1」、「18」、「2」と順位選択して下さい。

・間違えた場合は、 ボタンを押すと、ひとつ前に戻ります。



② 目標物を絞り込み検索で行います。

例：東京都エリアでショップ・サービスを検索します。

リストから絞り込んで検索する

住所	目標物
駅	観光エリア

・「目標物」を選択し、検索したいエリアを▼ボタンで選択

- ・目標物の施設を選択

間違った場合や変更したい場合は  ボタンを押すと、ひとつ前に戻ります。

・「東京都」エリアで「ショップ・サービス」の「スポーツ用品店」の「その他スポーツ用品店」を選択し、任意のショップ名を選択し、

『目標物』検索結果を表示



【意外に役立つ項目】

日常生活のお買い物、外出時に役立つ「待合せスポット」「外食チェーン」「ショップ・サービス」項目。

- ③ 駅を絞り込み検索で行います。
例：「東京都」の「原宿」を検索します。

リストから絞り込んで検索する

住所	目標物
駅	観光エリア

<< 検索条件に戻る

絞り込み検索 - 駅

東京都

駅名	路線	よ
相原	JR横濱線	あ
青井	つくばエクスプレス	あ
青砥	京成押上線	あ
青砥	京成本線	あ
青砥	成田スカイウェイ	あ
青海	ゆりかもめ	あ
青物横丁	京急本線	あ
青山一丁目	都営地下鉄丸の内線	あ
青山一丁目	東京メトロ丸の内線	あ
青山一丁目	東京メトロ丸の内線	あ
赤坂	東京メトロ丸の内線	あ
赤坂見附	東京メトロ丸の内線	あ
赤坂見附	東京メトロ丸の内線	あ
赤土小学校前	日暮里・舎人ライナー	あ
赤羽	JR京浜東北線	あ
赤羽	JR埼京線	あ
赤羽	JR湘南新線	あ
赤羽	JR東北本線(宇都宮線)	あ
赤羽岩淵	埼玉高速鉄道	あ

あかさたなはまやらわ

<< 検索条件に戻る

絞り込み検索 - 駅

東京都

駅名	路線	よ
旭ノ巣	JR青梅線	は
花小金井	西武新宿線	は
羽田空港国	京急空港線	は
羽田空港国	東京モノレール	は
羽田空港国	京急空港線	は
羽田空港第1	東京モノレール	は
羽田空港第2	東京モノレール	は
浜田山	京王井の頭線	は
浜町	都営地下鉄新線	は
浜松町	JR京浜東北線	は
浜松町	JR山手線	は
浜松町	東京モノレール	は
羽村	JR青梅線	は
原宿	JR山手線	は
半蔵門	東京メトロ丸の内線	は
馬喰町	JR総武本線(快速)	は
馬喰横山	都営地下鉄丸の内線	は
光が丘	都営地下鉄丸の内線	は
氷川台	東京メトロ丸の内線	は

あかさたなはまやらわ

・「駅」を選択し、検索したい都道府県を▼ボタンで選択

・表示させたい「駅」原宿を選択

ポイント：下部の「あかさ……」で絞り込むと選択がしやすくなります。



- ④ 観光エリアを絞り込み検索で行います。
例：「関西」の「奈良」を検索します。

リストから絞り込んで検索する

住所	目標物
駅	観光エリア

<< 検索条件に戻る

絞り込み検索 - 観光エリア

全国

エリア	説明
北海道	豊かな自然
東北	四季折々の風景
関東・甲信越	刺激的な自然
東海・北陸	大都会が広がる
関西	日本の歴史の中心
中国・四国	日本海、瀬戸内海
九州・沖縄	日本の原風景

<< 検索条件に戻る

絞り込み検索 - 観光エリア

全国>関西

エリア	説明
琵琶湖	滋賀の宝
京都	悠久の歴史
大阪	『天下の楽都』
神戸・姫路・淡路島	世界遺産
北近畿	松葉加賀
奈良	世界遺産
南紀	海沿いの風景

<< 検索条件に戻る

絞り込み検索 - 観光エリア

全国>関西>奈良

エリア	説明
奈良・斑鳩	平城京が置かれた古
山の辺の道・長谷	日本最古の道など
飛鳥・橿原	激動の古代史を語る
吉野・十津川	修験道の聖地である

『観光エリア』検索結果を表示

ならまち
かわら屋根に格子戸の町家が軒を運ぶ古都の情緒がふれる街

ならまちは、もとは元興寺の境内であったところ。さまざまな職人たちが住み着いたのが街のはじまりで、江戸時代には門前町として商人たちでにぎわった。現在もかわら屋根に格子戸の古い町家が多数残り、ぶらりと散策するのに楽しい場所となっている。町家を活かしたカフェや雑貨屋も多く、レトロなムードのなかにおしゃれな雰囲気がただよう。中心の「元興寺」は蘇我馬子が飛鳥に造営した日本最初の寺院・飛鳥寺を前身とする寺で、世界遺産に登録されている。

ならまち
かわら屋根に格子戸の町家が軒を運ぶ古都の情緒がふれる街

奈良公園
世界遺産の寺社や平城宮・佐保・佐。かつての都の中心と西ノ京

柳生
剣術家の宗匠、利根

きたまち
1300年の歴史が凝縮

JR奈良・新大宮
官公庁が集まるオフィスビル

高畑
昔ながらの土蔵が横

ヘルプを表示するには[F1]を押してください。

奈良県 | 奈良市東寺林町付近 | 日本測地系

⑤ 「キーワード」で検索を行います。

正確な[住所][目標物][駅]がわからない、忘れてしまった場合などに検索が役に立ちます。

例：東京都にある「国立」で[住所][目標物][駅]を検索します。

キーワードを入力して検索する

全国

ここに検索キーワードを入力

住所 目標物 駅

〒

・「都道府県」を「全国」横の▼ボタンで設定します。

キーワードを入力して検索する

東京都

印刷

住所 目標物 駅

〒

・「キーワード」を入力。
・入力された「文字」の該当する「住所」「目標物」「駅」を選択します。

住所

<< 検索条件に戻る

住所検索 - 「東京都 国立」

大字町名	都道	市区町村
香柳	東京都	国立市
香柳1丁目	東京都	国立市
香柳3丁目	東京都	国立市
石田	東京都	国立市
泉1丁目	東京都	国立市
泉2丁目	東京都	国立市
泉3丁目	東京都	国立市
泉4丁目	東京都	国立市
泉5丁目	東京都	国立市
北1丁目	東京都	国立市
北2丁目	東京都	国立市
北3丁目	東京都	国立市
中1丁目	東京都	国立市
中2丁目	東京都	国立市
中3丁目	東京都	国立市
西1丁目	東京都	国立市
西2丁目	東京都	国立市
西3丁目	東京都	国立市
東1丁目	東京都	国立市
東2丁目	東京都	国立市
東3丁目	東京都	国立市

目標物

<< 検索条件に戻る

目標物検索 - 「東京都 国立」

施設名	小分類	中分類	大分類
国立成育医	交差点	交差点	文
国立精神神	交差点	交差点	文
国立西洋美	美術館	美術館	文
国立大宇通	歯科医院	病院・診	公
国立天文台	天文台	天文台	文
国立東京高専	交差点	交差点	文
国立能楽堂	劇場	映画・劇	文
国立能楽堂前	交差点	交差点	文
国立ハンセ	博物館	美術館	文
国立東証問	歯科医院	病院・診	公
国立病院機	病院	病院・診	公
国立病院機	病院	病院・診	公
国立病院機	病院	病院・診	公
国立病院機	病院	病院・診	公
国立病院前	交差点	交差点	文
国立代々木	劇場	映画・劇	文
国立代々木	体育館	公園・体	レ
国立代々木	プール	海水浴	レ
国立療養所	病院	病院・診	公
こまん処や	やよい	和食・外	外
サンクス 国	サンクス	コンビニ	シ

駅

<< 検索条件に戻る

駅検索 - 「東京都 国立」

駅名	路線	よみ
国立	JR中央本線(快)	くにたけ
国立驛待場	都営地下鉄丸	くにり
西国立	JR南武線	にしくに

【🍎注意】フリーワードの住所検索,郵便番号検索で表示される範囲は、〇〇町●●丁目までです。
△△番地××号は表示されません。

⑥ 「〒(郵便番号)」で住所の検索を行います。

リストから絞り込んで検索する

住所 目標物 駅

キーワードを入力して検索する

全国

102

住所 目標物 駅

〒

画面中心位置の周辺情報を検索する

1km

目標物

<< 検索条件に戻る

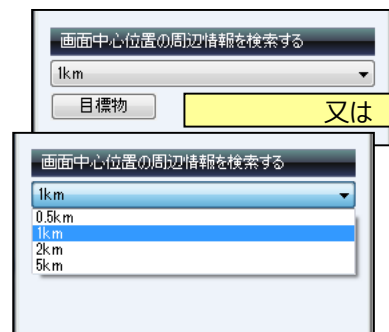
郵便番号検索 - 「102」

郵便番号	大字町名	市区町村
102-8477	麹町1丁目	東京都千代田
102-8483	麹町1丁目	東京都千代田
102-8484	麹町1丁目	東京都千代田
102-8506	麹町1丁目	東京都千代田
102-8516	麹町1丁目	東京都千代田
102-8520	麹町1丁目	東京都千代田
102-8531	麹町1丁目	東京都千代田
102-0083	麹町2丁目	東京都千代田
102-8489	麹町2丁目	東京都千代田
102-8518	麹町2丁目	東京都千代田
102-0083	麹町3丁目	東京都千代田
102-8030	麹町3丁目	東京都千代田
102-8238	麹町3丁目	東京都千代田
102-8528	麹町3丁目	東京都千代田
102-8602	麹町3丁目	東京都千代田
102-8604	麹町3丁目	東京都千代田
102-0083	麹町4丁目	東京都千代田
102-8313	麹町4丁目	東京都千代田
102-8511	麹町4丁目	東京都千代田
102-8533	麹町4丁目	東京都千代田
102-8540	麹町4丁目	東京都千代田

・キーワードボックスに郵便番号を入力します。
・前半3桁でも7桁でも検索できます。
また、ハイフンで区切って(000-0000)でも対応しております。
・下の[〒]をクリックして下さい。

⑦「周辺検索」で目標物の検索を行います。

- ・検索をする「範囲」の▼をクリックし決めます。
- ・[目標物]をクリックします。
- または、地図上で右クリックします。



又は

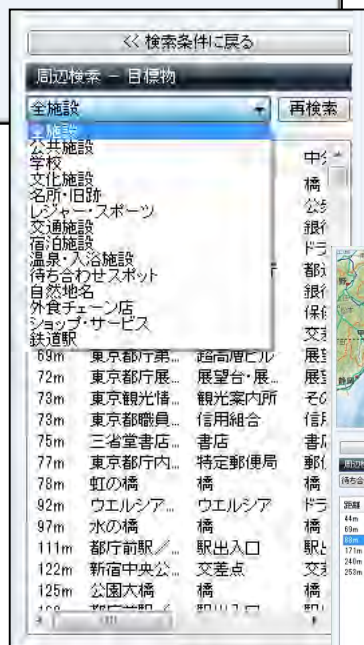


地図上で右クリック

- ・[全施設]横の▼をクリックして「ジャンル」を選択して下さい。

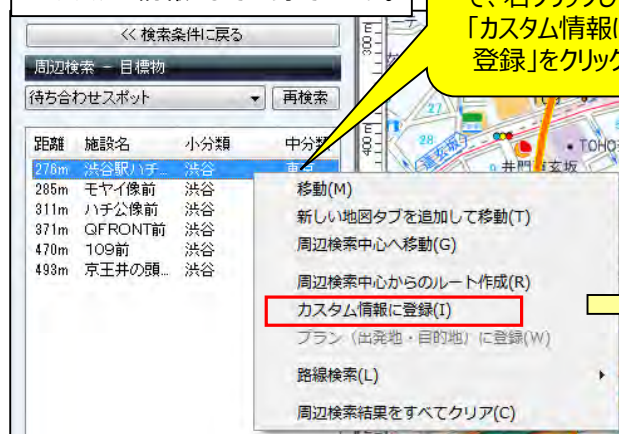
例：「待ち合わせスポット」

- ・渋谷駅を中心に 1 Km内の待ち合わせスポットを表示します。
- ・検索された候補は 🚩 マークで示されます。
- ・待ち合わせ場所を選択すると地図上に 📍 マークで示します。



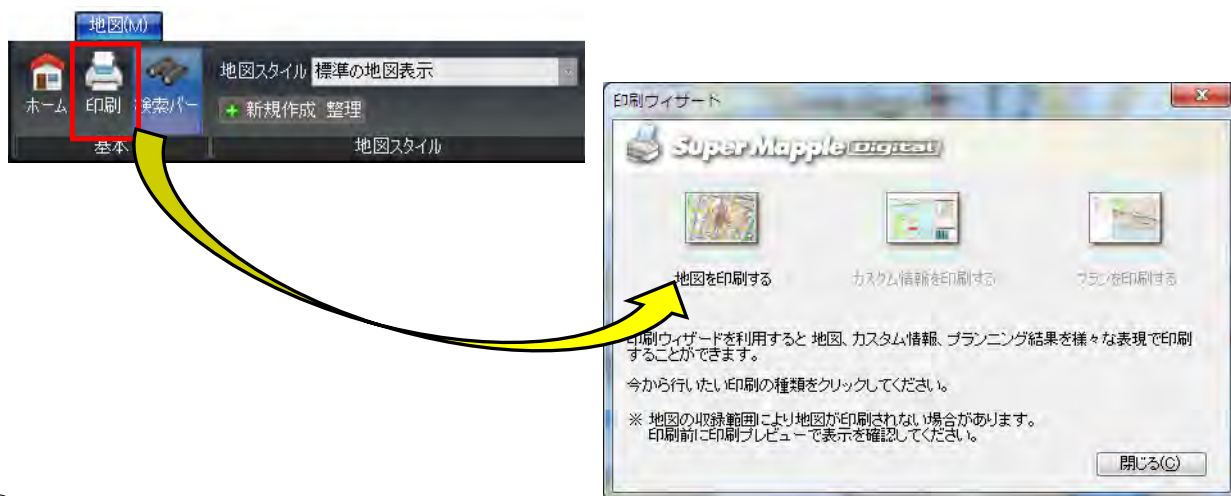
- ・カスタム情報として登録できます。

該当する名称上で、右クリックし、「カスタム情報に登録」をクリック



■ 1-5 地図を印刷する

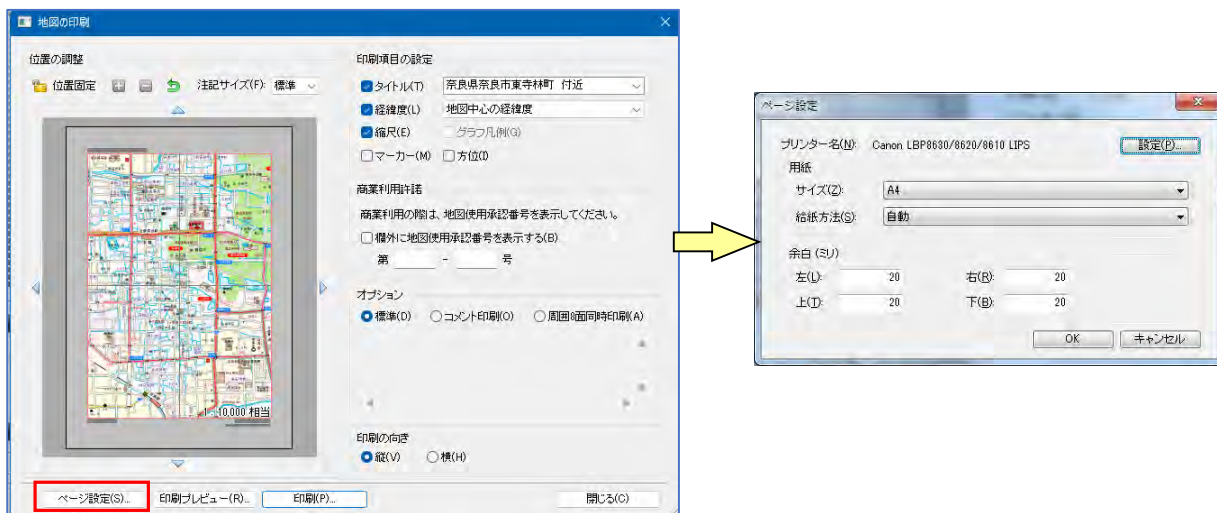
① 「印刷」をクリックして、「地図を印刷する」をクリックします。



② 印刷する用紙や向きなどを設定します。

「ページ設定」をクリックし、用紙サイズや「余白」の設定などをします。

※左側に地図のサムネイル（簡略表示）画像が表示されていますので、参考にします。



③ 画面上部の「位置調整」で印刷する範囲や位置の調整をします。



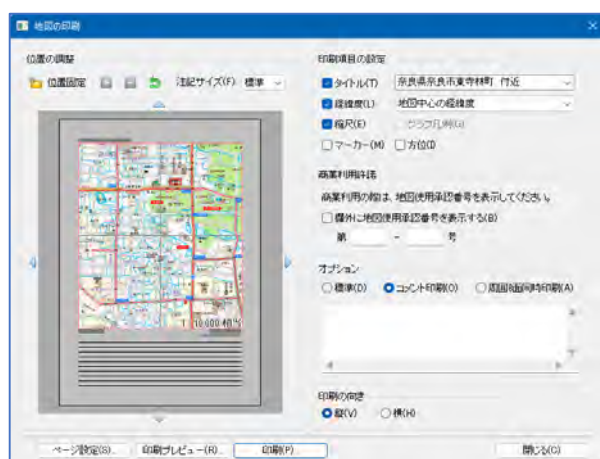
①	地図の位置固定をON/OFFします
②	マウスで連続クリックすることにより、表示されている地図をベースに地図を拡大します
③	マウスで連続クリックすることにより、表示されている地図をベースに地図を縮小します 例：1/3000で表示される家の形を1/5000で印刷できます。
④	地図を基に戻します
⑤	印刷時に地図の注記文字の大きさを変更します。（大、特大）

④ 印刷位置を調整をします。

各 ▲ をクリックすることにより、印刷する地図の範囲を設定できます。（注：〔印刷固定〕OFFの時）



⑤ 地図にコメントを記入します。



〔タイトル〕は、☒で地図に名前などを付けることが出来ます。

〔経緯度〕は、☒で中心位置、四隅の位置の選択が出来ます。

〔縮尺〕〔方位〕〔マーカ―〕は、☒で印刷時に印刷されます。
グラフを表示している場合も、グラフに☒で印刷されます。

〔オプション〕は、地図に関する説明を記載する時などに設定します。
通常は「標準」に設定されています。

印刷の向きは、縦、横設定できます。

印刷プレビュー画面



【参考】

・印刷する前に〔印刷プレビュー〕で確認して下さい。

第2章 情報記入とプラン

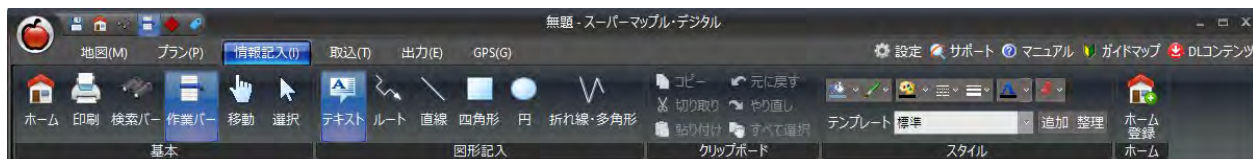
地図上に情報記入や、行動計画をシミュレーションするプランの説明をします。

■2-1 カスタム情報の記入

カスタム情報とは、地図上に名称（タイトル）としてアイコンと文字（または画像）を表示し、内部に住所などのコメントや写真、動画、EXCELファイル、PDF、Webリンクを持つことができるものです。

★初期状態（デフォルト）では、テキスト作成時の動作は、カスタム情報記入ウィザードを開くように設定されています。

- ① リボンの[情報記入]タブを選択し、[テキスト]  ボタンをクリックします。



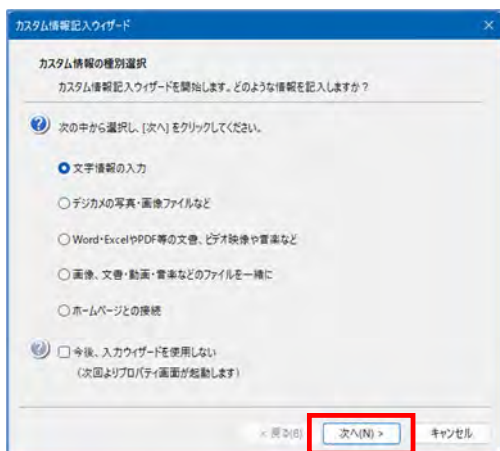
・地図上にマウスカーソルをもっていくと、 の形になります。



【参考】

・[テキスト]ボタンのアイコンを Wクリックすると連続して情報記入ができるようになります。

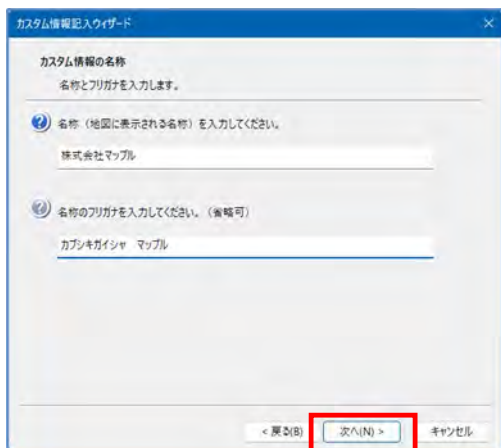
- ② 「カスタム情報記入ウィザード」ダイアログが表示されます。
入力するカスタム情報の種別にチェックを付け、[次へ]をクリックします。



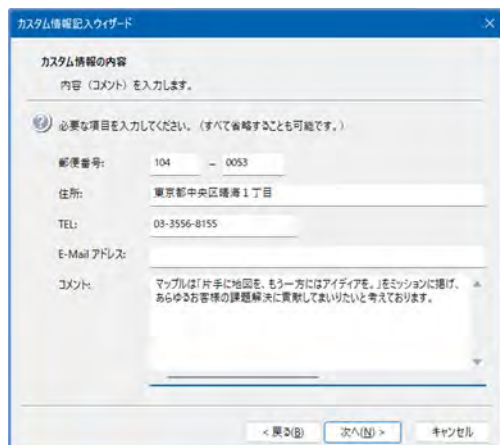
【参考】

・「文字情報の入力」を選択した場合は「基本情報」だけの記入になります。
・他の項目は「基本情報」+「各種情報」が埋め込まれます。
・「今後、入力ウィザードを使用しない」をチェックすると、次回以降の情報記入はダイレクト記入の「プロパティ」を利用します。

- ③ カスタム情報に設定する名称とフリガナを入力し、[次へ]をクリックします。



- ④ 「文字情報の入力」を選択した場合は「基本情報」だけの入力になるので、ここで入力は終了し⑥へ進みます。



- ⑤ 他の項目を選択した場合は、「基本情報」プラス下記の画面に従い入力してください。



・「Word・ExcelやPDF等の文書、映像や音楽」の場合

[参照]をクリックし、カスタム情報に埋め込むEXCELファイル・文書・映像・音楽などのファイルを選択します。

・「画像、文書・動画・音楽などのファイルを一緒に」の場合

[参照]をクリックし、カスタム情報に埋め込む画像ファイルおよび文書・映像・音楽などのファイルを選択します。

・「ホームページとの接続」の場合

「http://」の後に、ホームページのアドレスを入力します。

⑥ アイコン、文字の色、背景の色を設定します。

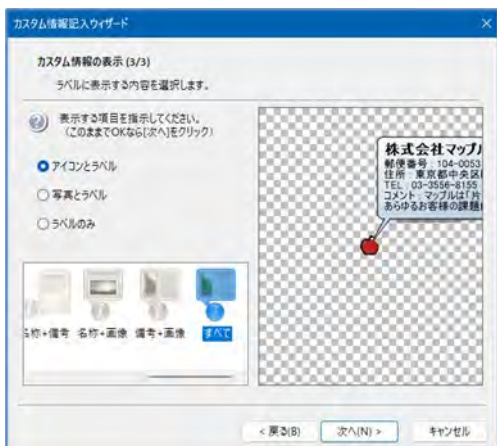


地図上に表示されるカスタム情報のアイコン、文字の色、背景の色、枠線の色を選択し、[次へ]をクリックします。

⑦ 引き出し線の有無・方向を必要なら設定し、[次へ]をクリックします。

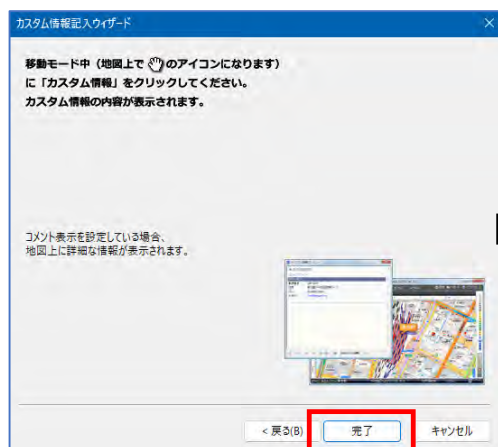


⑧ アイコン・写真・名称・コメントの表示／非表示など、テキストの表示種類を選択します。



- ・初期値は「アイコンとラベル」の「名称」表示になっております。
- ・画面の例では、「すべて」表示です。
(基本情報が全て表示されます)

⑨ 最後に [完了]をクリックします。



⑩ 登録されたカスタム情報の内容を確認するには、「名称」をクリックすると内容が表示されます。



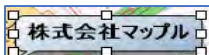
・「Webページリンク」が記入されている場合は、下記のようなメニューが表示されます。



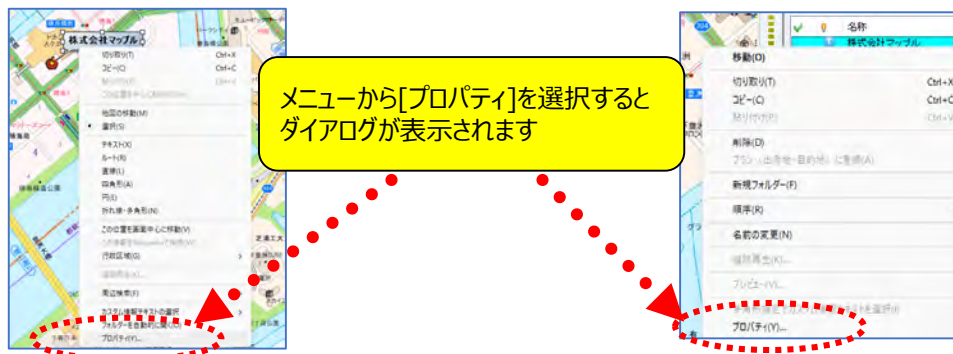
⑪ カスタム情報を保存するには【マップルボタン】をクリックし、[名前を付けて保存]を選択します。
保存した「カスタム情報」を表示するには、[開く]をクリックします。



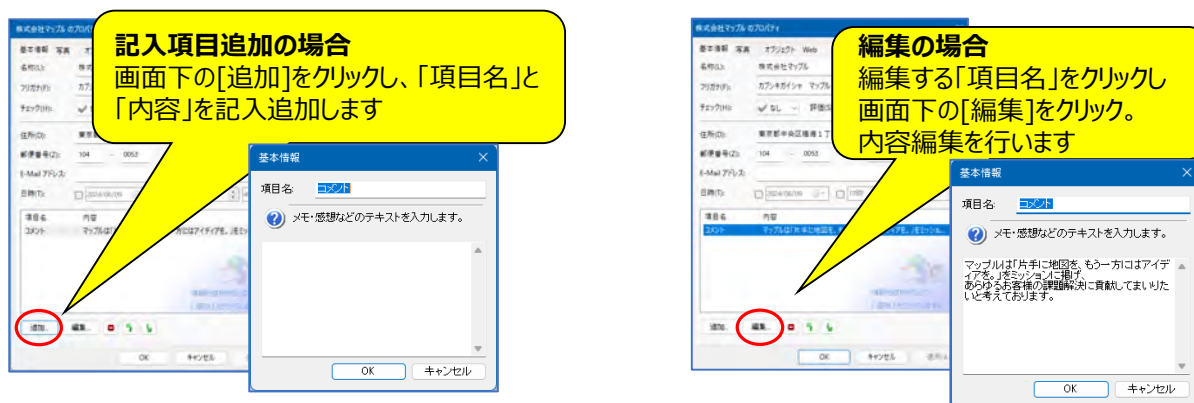
■ 2-2 カスタム情報の編集・追加

- ① アイコンでカスタム情報の名称上でクリックし、 (選択状態) となった上で右クリック。

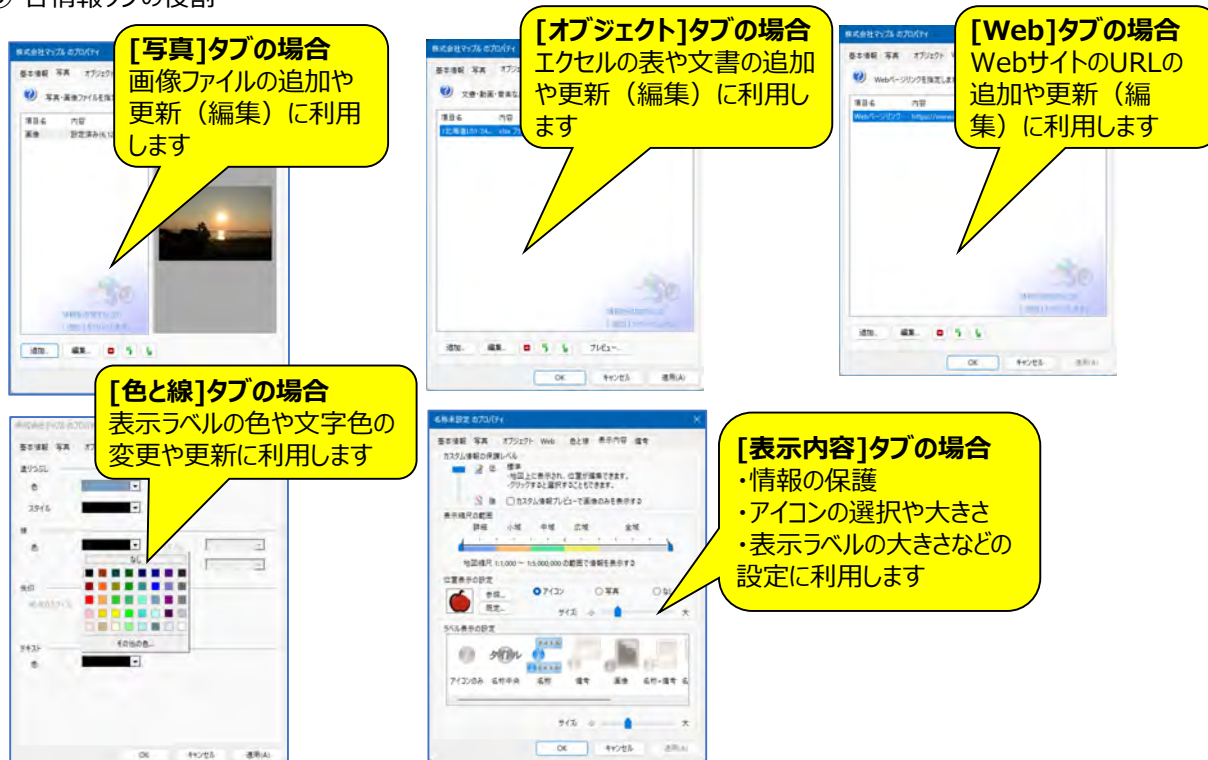
又は、「カスタム情報」欄の「該当名称」を右クリックし、[プロパティ]を選択してください。



- ② 基本情報の編集・追加の「タブ」を選択します



- ③ 各情報タブの役割



④ ラベル（名称）の位置と引出線の変更



- ・カスタム情報テキストの位置を変更するには、選択モードにして選択状態の「名称」の上でマウスが  に変わりますので、そのままドラッグします。

★引出線をつけて 地図上の注記や他の「名称」と重ならないように配置することができます。



- ・位置移動は、アイコン中央に表示されている「黄色いひし形」のマーカの上でマウスが  に変わりますので、ドラッグして位置を変更できます。

■ カスタム情報の削除

- ① 「カスタム情報」欄の該当名称の上で、右クリックし、メニューから[削除]を選択します。



該当名称を、右クリックします

■ 2-3 カスタム情報の図形等の記入

カスタム情報とは、テキスト情報以外に、徒歩ルートを作成する「ルート」や「直線」「四角形」「円」「折れ線」の設定が出来ます。

① リボンの[情報記入]タブを選択し、各



ボタンをクリックします。

【ルート】



【ルート】

道路に沿った折れ線で、ルートを作成します。

- ・出発地を「クリック」し、通過点をクリック、最終地点でWクリックすると、自動的に作成されます

【直線】



【直線】

A点とB点を直線で、表示します。

- ・スタート点から終点までをドラッグすることによって線が描かれます。

【四角形】



【四角形】：数値で入力

- ・四角形の中心にしたい位置をクリックすると、「幅と高さ」を入力する画面が表示されますので「Km」単位で入力します。例は0.5Kmです。

【四角形】：自由にドラッグする

- ・四角形する開始点をクリックしながら、大きさや形を見ながら終点でマウスを離すと四角形が描けます。



【円】



【円】：数値で入力

- 円の中心にしたい位置をクリックすると、「幅と高さ」を入力する画面が表示されますので「Km」単位で入力します。例は1Kmです。

【円】：自由にドラッグする

- 円の開始点をクリックしながら、大きさや形を見ながら終点でマウスを離すと円が描けます

開始点から終点までドラッグ



【折れ線】



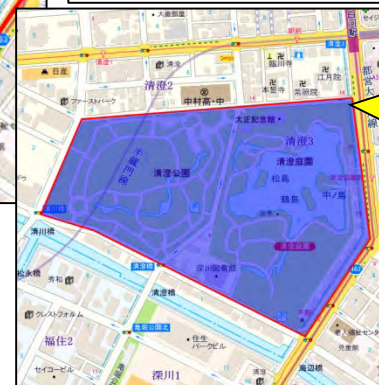
【折れ線】

- 開始点から中継点をクリックし、最終点でWクリックすると折れ線が作成されます。

【折れ線】：多角形も作成できます。

- 開始点から中継点をクリックし、最終点を開始点の所でWクリックすると、結合され多角形が作成されます。

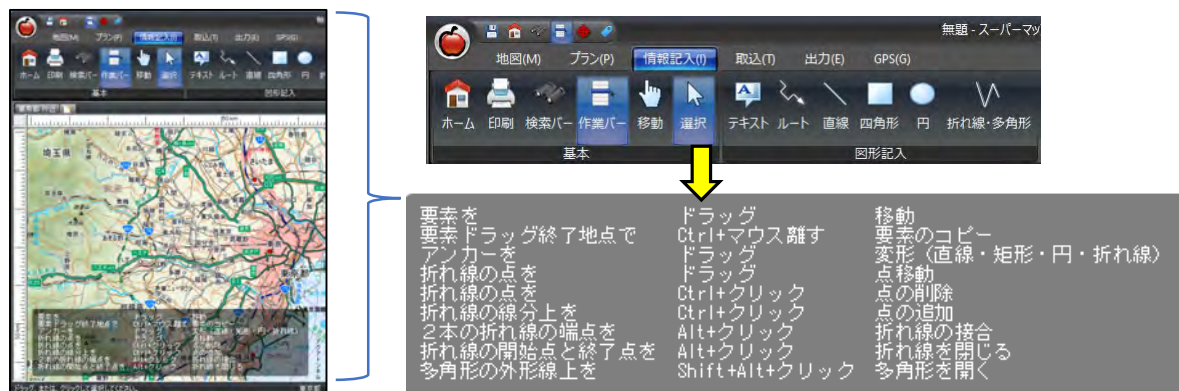
開始点と最終点でマウスカーソルが  に変わり結合
※V23以降



■図形の編集：形状の移動、変更

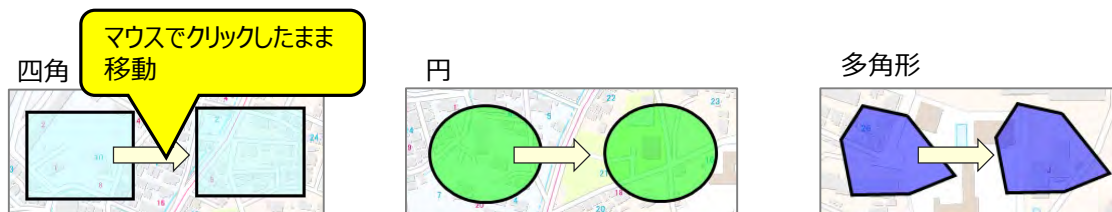
※「図形」の点の追加、削除、結合はスーパーマップル・デジタル24以降

- ・「情報記入」→「選択」をクリックすると、形状の移動、編集する操作が画面下に表示されます。

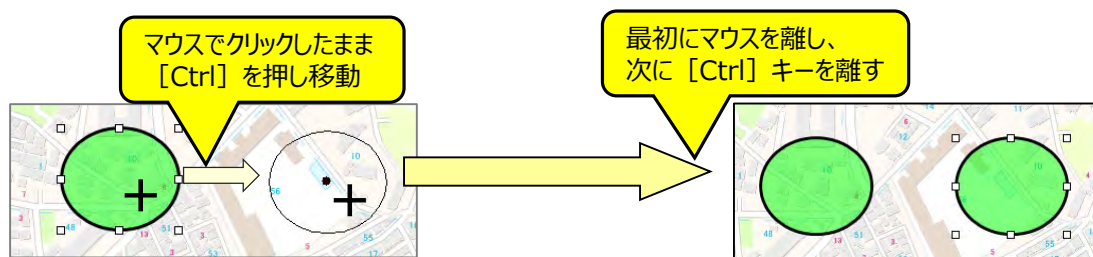


※操作ガイドを非表示にできます x x を参照してください

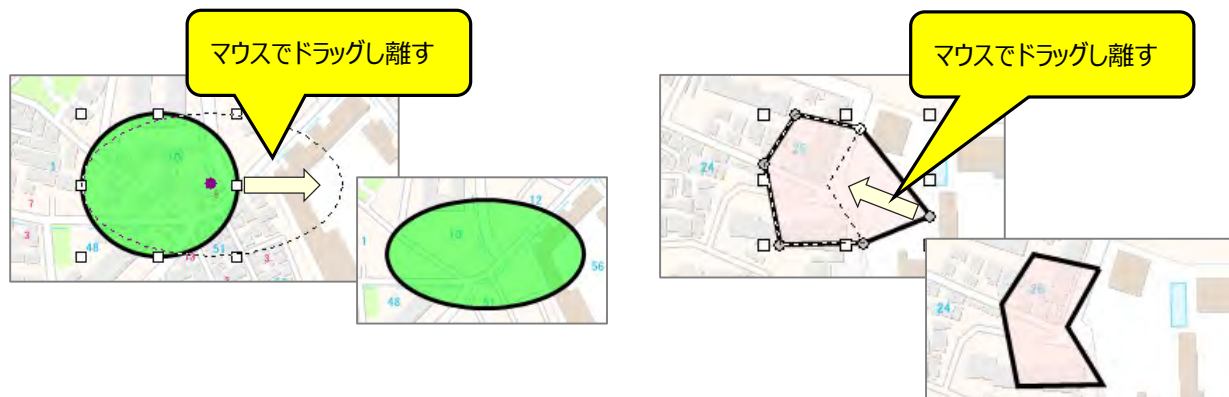
- ①「要素を」は、マウスでクリックしたまま移動させたい位置で離します。図形各種を移動します。



- ②「要素ドラッグ終了地点で」は、コピー元をクリックしたまま「Ctrl」を押し、コピーしたい位置で離しますとコピーできます。

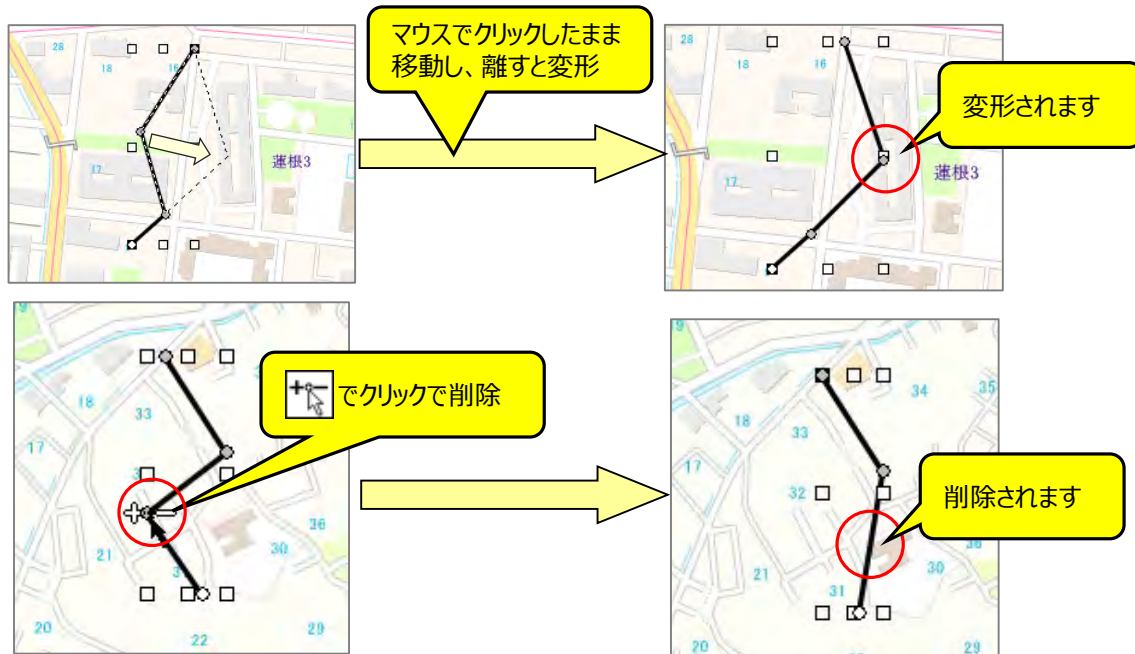


- ③「アンカーを」は、構成点  をドラッグすると、元の図形などを変形することができます。



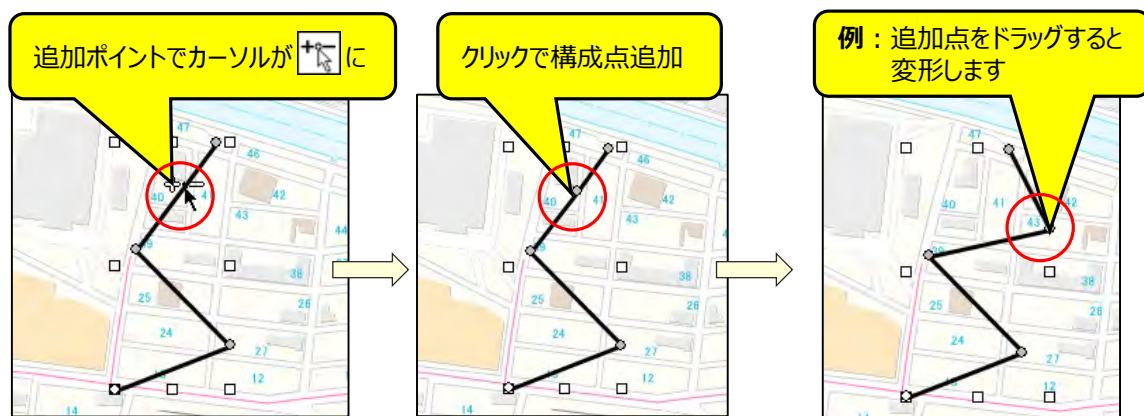
④ 「折れ線の点を」は、構成点  をドラッグすると、元の折れ線を変形することができます。

また、「[Ctrl]」を押しながら構成点の上にマウスカーソルを置くと  に変わり、クリックすると削除できます。



⑤ 「折れ線の線分上を」は、折れ線や多角形の構成点を追加できます。

「[Ctrl]」を押しながら、追加したい位置にマウスカーソルを置くとカーソルが  に変わりクリックすると追加されます。



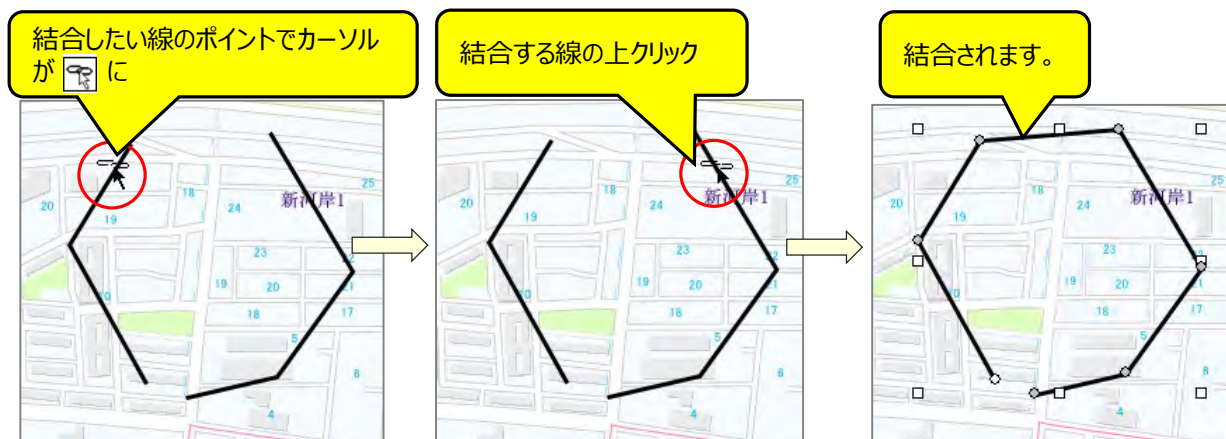
多角形の場合



⑥ [2本の折れ線の端点を] は、折れ線をつなぐことができます。

端点の「中ほど」を [Alt] キーを押したままクリックするとカーソルが  に変わります。

[Alt] を押しながら、つなぎたい線の上でクリックすると結合します。

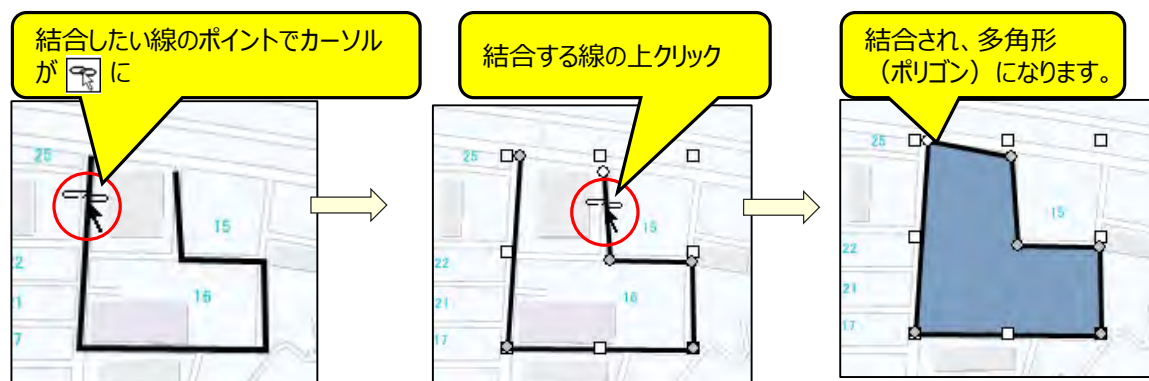


【🍎ポイント】

結合が終了するまで [Alt] キーを押したままにする。

⑦ [折れ線の開始点と終了点を] は、折れ線を多角形にすることができます。

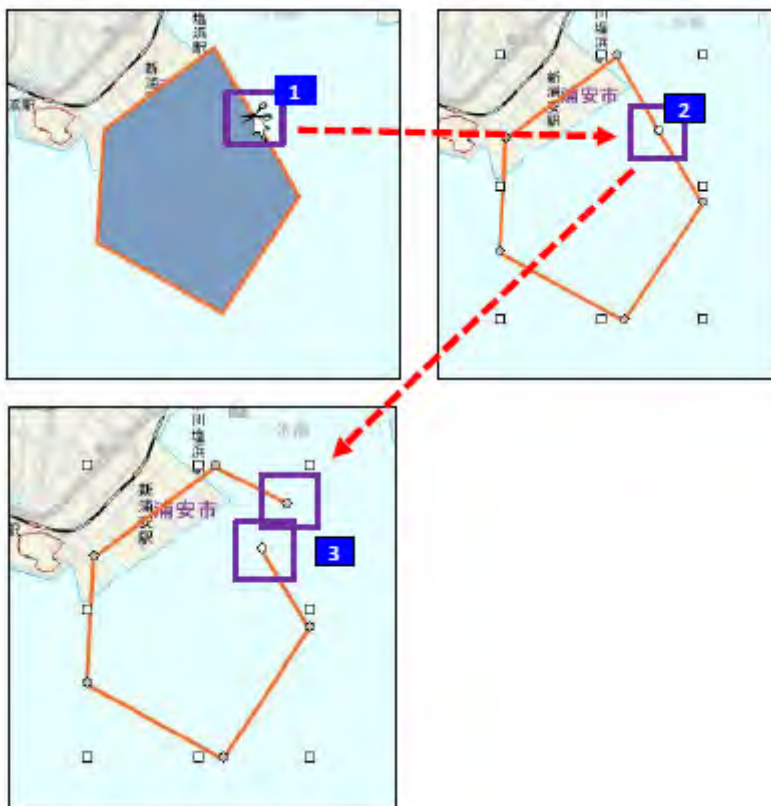
[Alt] を押しながら、折れ線を閉じる位置にマウスカーソルを置くとカーソルが  に変わりクリックすると結合され、多角形（ポリゴン）になります。



【🍎ポイント】

結合が終了するまで [Alt] キーを押したままにする。

- ⑧ 「多角形の外形線上を」は、閉じた折れ線を開くことができます。※スーパーマップル・デジタル24以降
- ①「Shift+Alt」を押しながらマウスカーソルを線上に置くと「ハサミ」カーソルに変わりクリックすると
 - ②「開くポイント」ができます。
 - ③ポイントをマウスで移動することにより開きます。

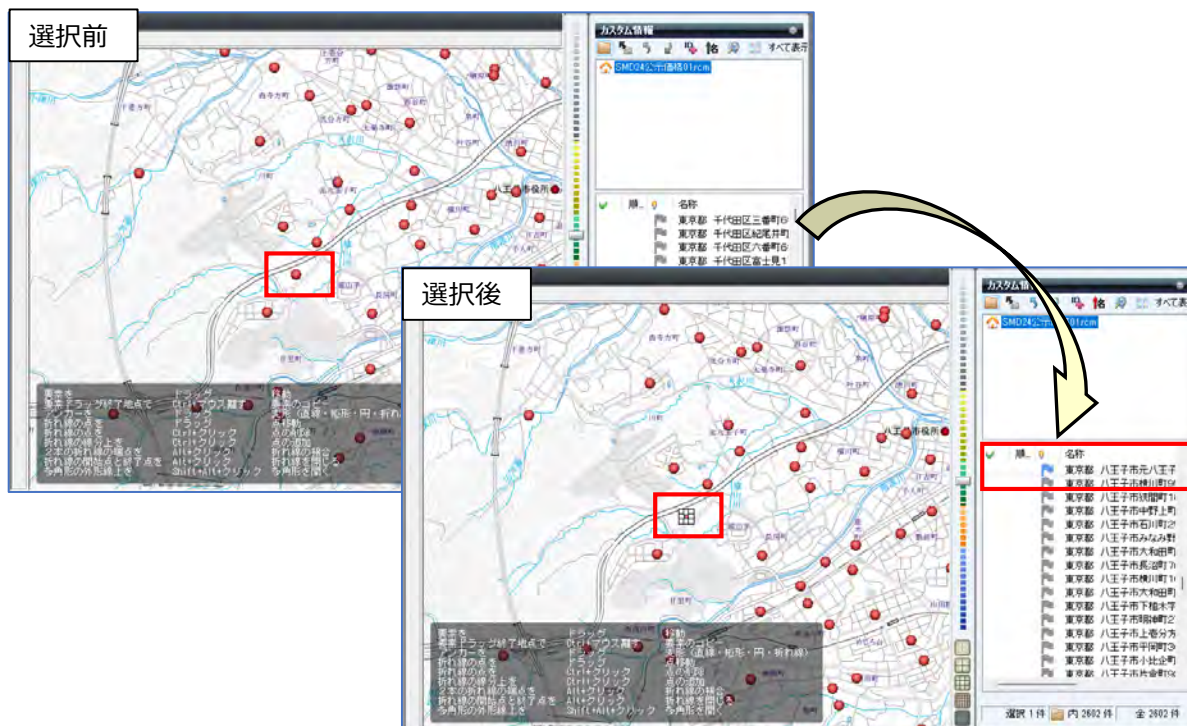


- ⑨ 画面右下に表示される「操作ガイド」を非表示にする場合は、「設定」の「地図・その他」から、「情報記入時の操作ガイド表示する」の☑を外してください。



■ 2-4 カスタム情報の名称整理とフォルダー整理

- ①「地図上」で  アイコンでカスタム情報を選択すると、[名称] 欄外で表示されていないデータの該当名称が自動スクロールし、上部に表示されます。

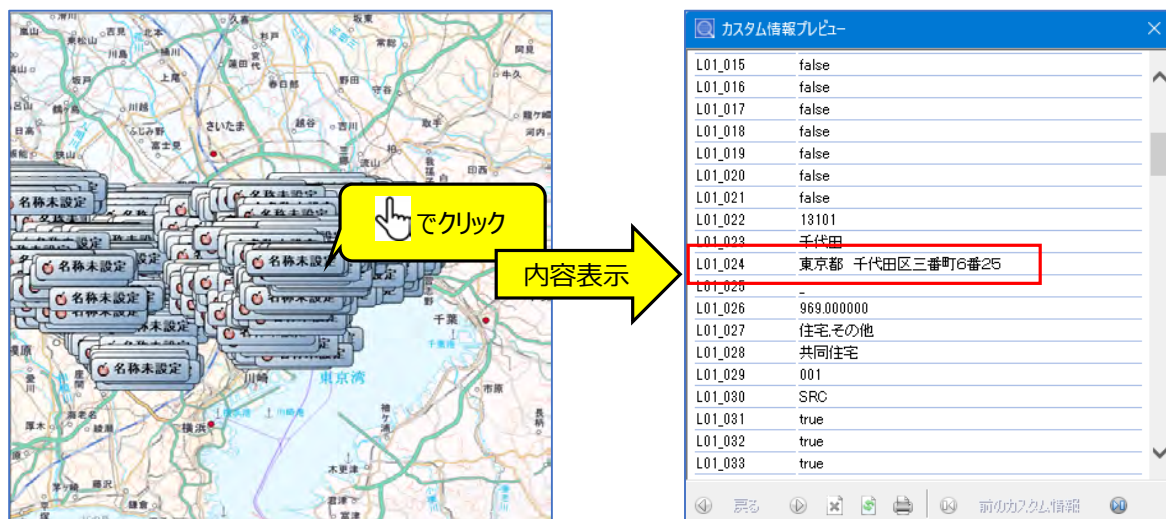


- ②「地図上」の「操作ガイド」を非表示にしたい場合は、「設定」で非表示にしてください。
画面右上に表示されている  **設定** をクリックし、設定画面の「地図その他」タブをクリックしてください。

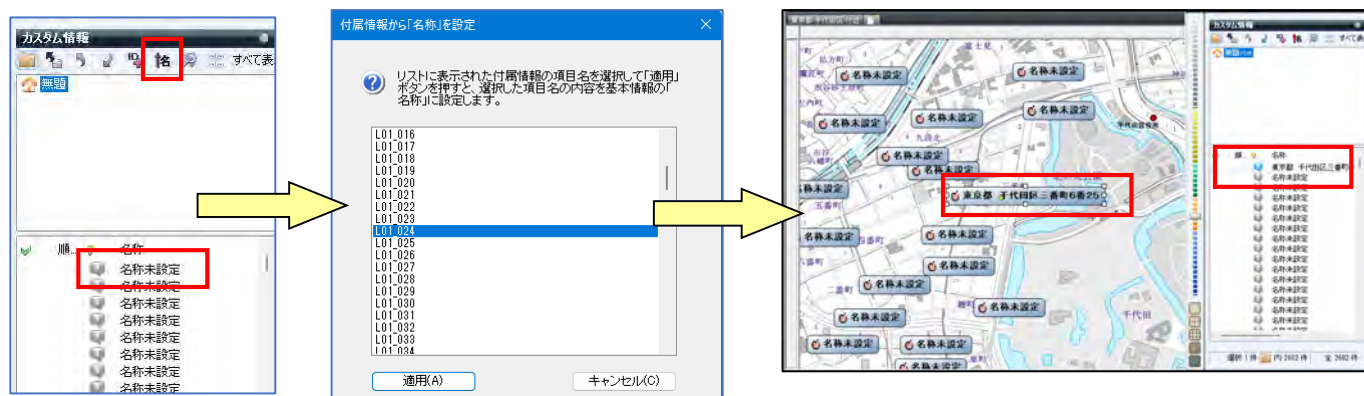


■ カスタム情報データの「名称」(ラベル) の整理・変更

- ① カスタム情報データの「名称」変更は、 アイコンで任意のデータをクリックし、カスタム情報プレビューから「名称」にする「項目」を確認しておく、作業が行いやすくなります。

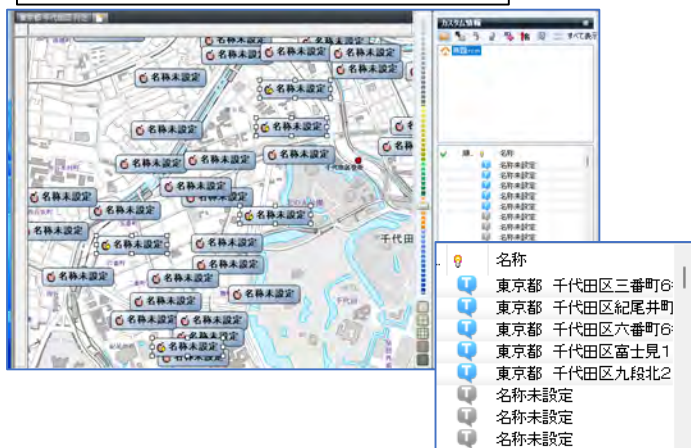


- ② 「名称」欄の「名称未設定」になっているデータをクリックし、「カスタム情報」欄上の  をクリックし、名称変更したい項目を選択し、「適応」をクリックすると項目内容に記載されている文字が「名称」欄に表示されます。

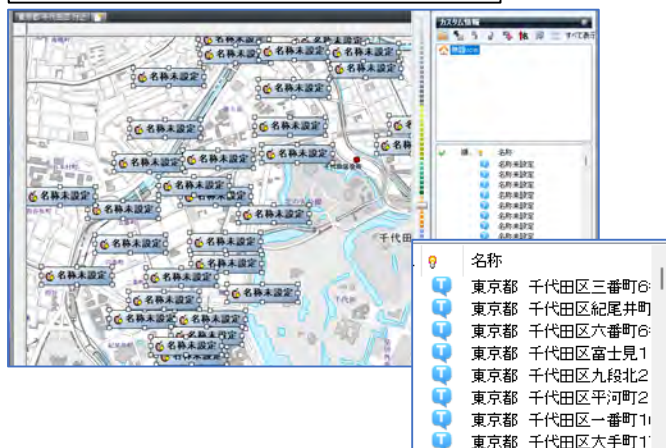


※ 複数のデータ、すべてのデータを一括で「名称設定」する場合

[Ctrl+該当データ]で複数選択



[Ctrl+A]ですべて選択

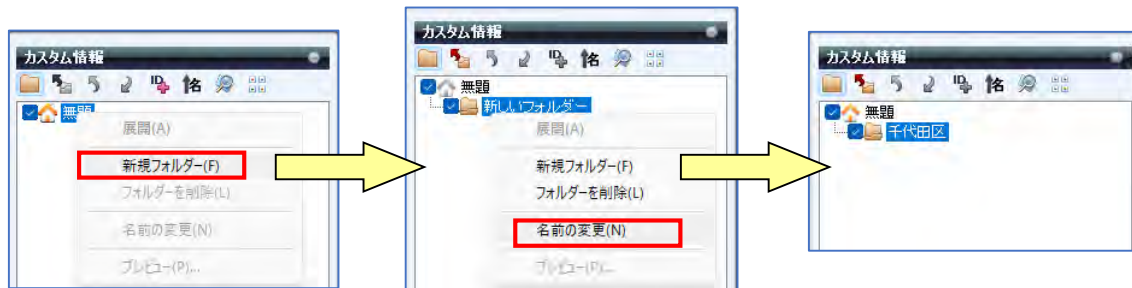


■ カスタム情報のフォルダー整理

① 「カスタム情報検索」を活用して、データのフォルダー分けをします。

例：カスタム情報欄の無題で右クリックし、新規フォルダーをクリックし、[新規フォルダー]を作成。

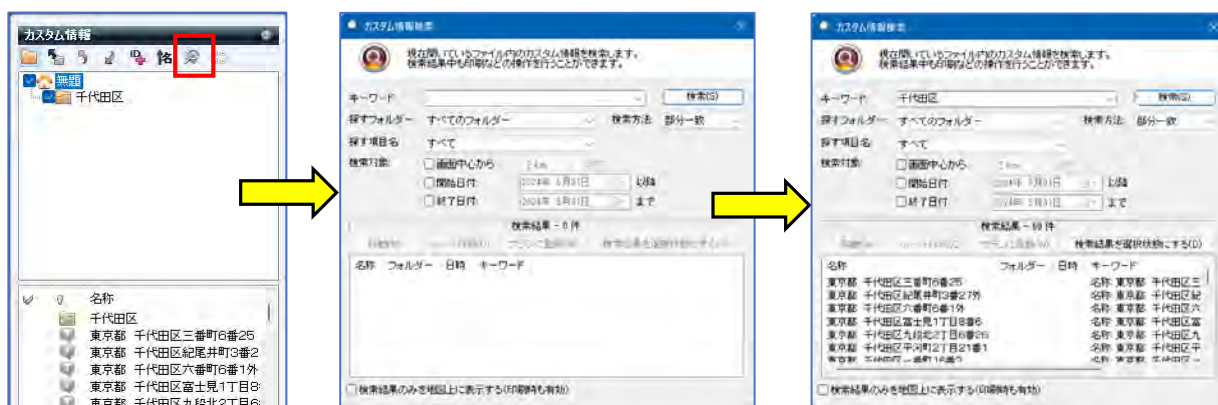
[新規フォルダー] を右クリックして、「名前の変更」でフォルダー名（例：千代田区）を入力します。



② 「カスタム情報」を目的に応じたデータを検索しデータをフォルダー分けをする。

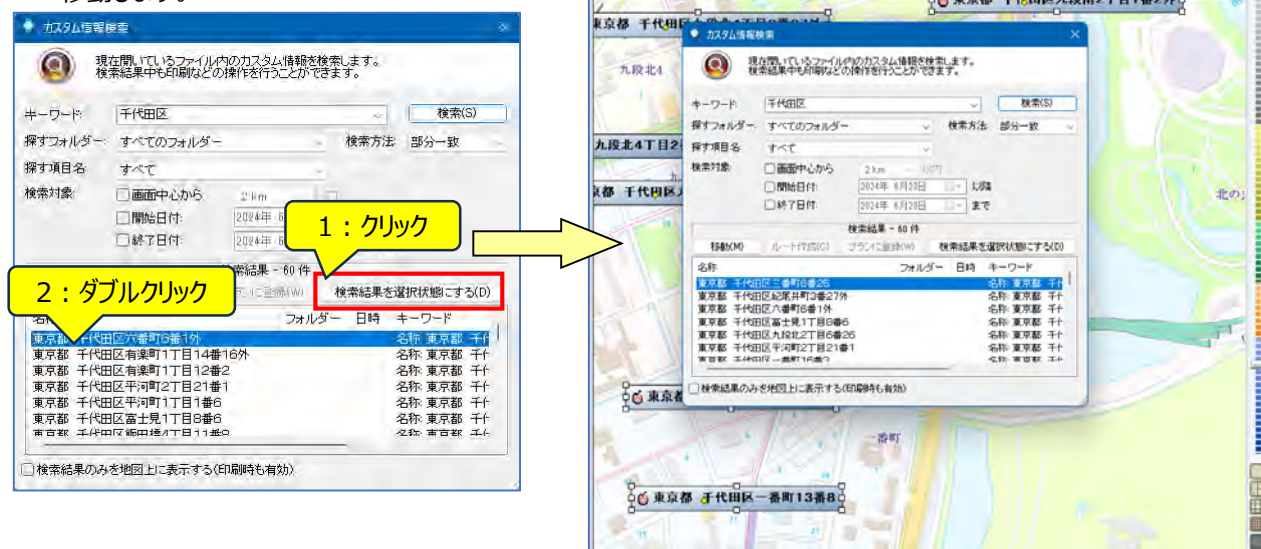
アイコンをクリックし、「カスタム情報検索」を開き、[キーワード] に「名称」を入力し、[検索] をクリックします。

※例：「オープンデータ」東京都のデータ使用、設定は「すべてのフォルダー、部分一致、キーワード」で行います。

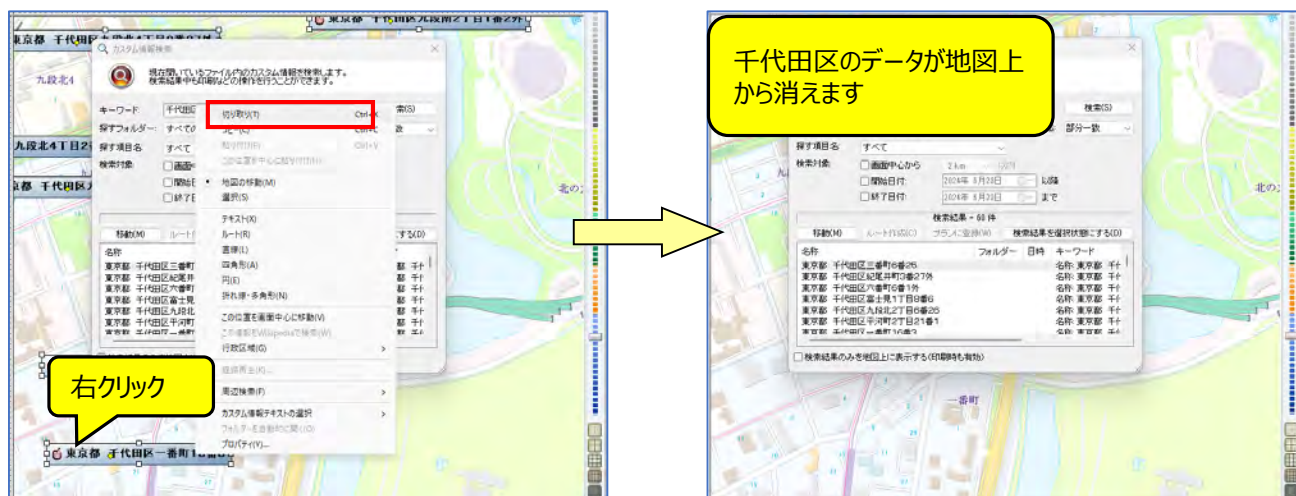


③ 入力された「例：千代田区」で検索されます。

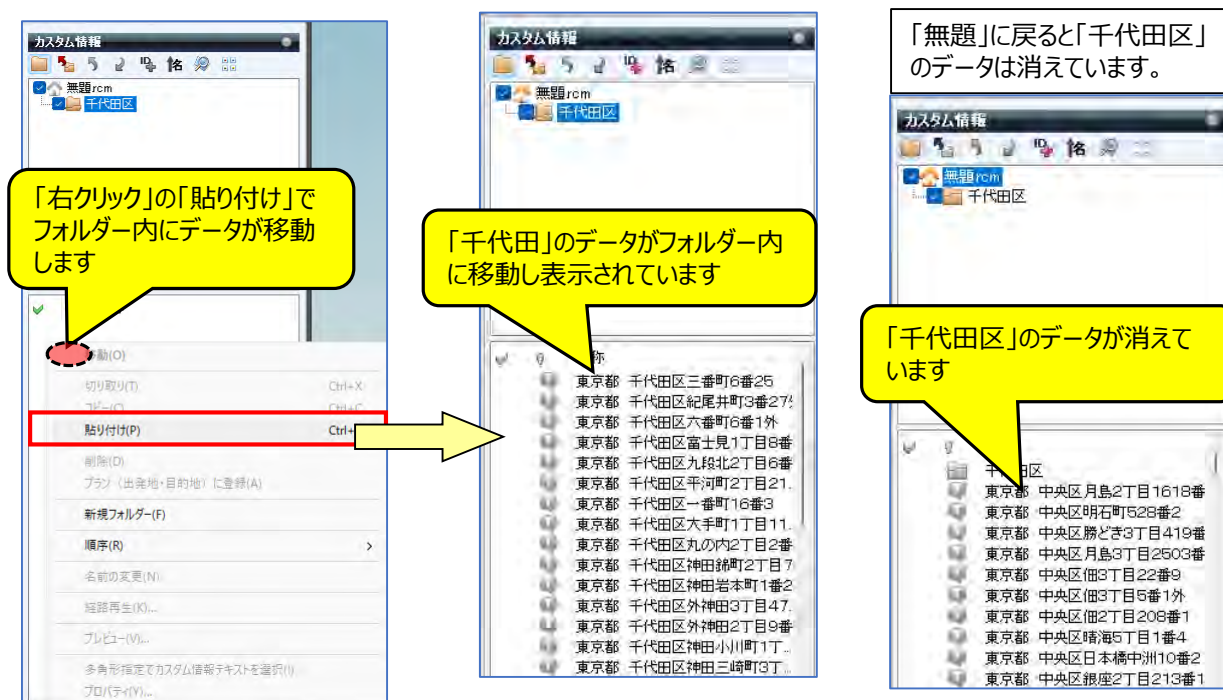
[検索結果を選択状態にする] を「1：クリック」し、検索された「名称」を「2：ダブルクリック」すると、地図が拡大し、移動します。



- ④ 選択状態の「カスタム情報」を「右クリック」でメニューから「切り取り」を選択します。



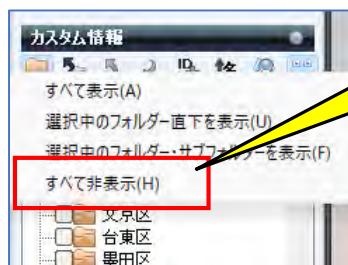
- ⑤ 「千代田区」フォルダーを選択し、「名称」欄で右クリックの「貼り付け」でデータが移動します。



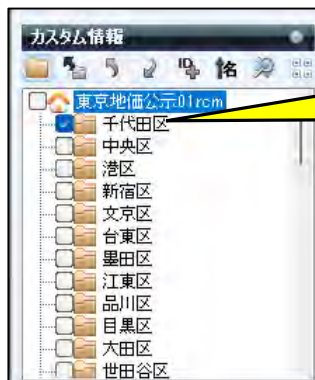
【ポイント】続けてフォルダーを作成する場合は、その上位のフォルダーをクリックして作成します。
千代田区に続けて中央区以降を作成の場合は、「②～⑤」を参考に作成してください。
※手順：「無題」の「新規フォルダー」⇒「名前の変更」⇒「中央区」となります。

■ 複数のフォルダー管理

- ① データを複数のフォルダーで管理されている場合は「カスタム情報欄」の  を活用すると、該当フォルダーを選択し地図に表示ができます。



「すべて非表示」で、地図上からデータが消えます。

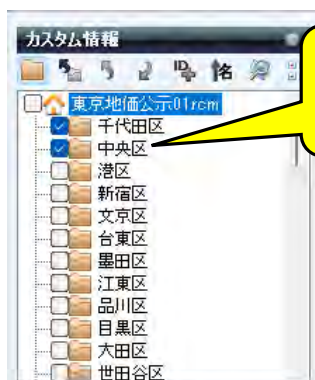


「千代田区」に図すると千代田区のみが地図に表示されます。



「千代田区」を表示しています。

【ご注意】
スーパーマップル・デジタル25以前のバージョンは、複数選択に対応していません。



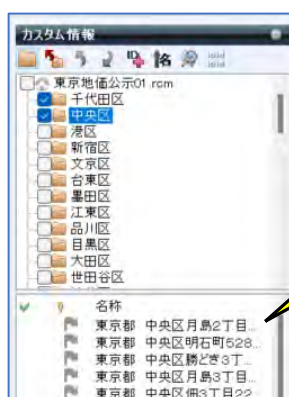
「千代田区」に「中央区」をプラス図すると中央区も千代田区と共に地図に表示されます。



「中央区」も表示しています。

【🍎 参考】

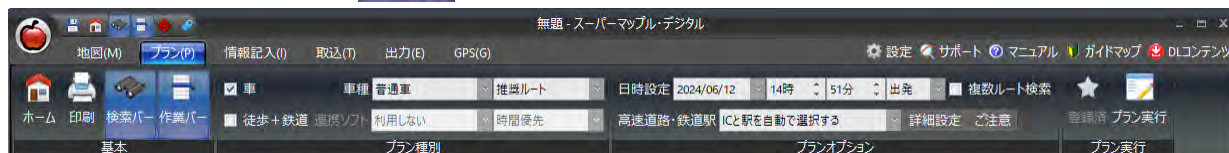
「カスタム情報」欄のフォルダー名の前の ☒ は地図表示のON,OFFになります。
フォルダー名称が  で囲まれているフォルダーは「名称」欄にデータ名称が表示されます。



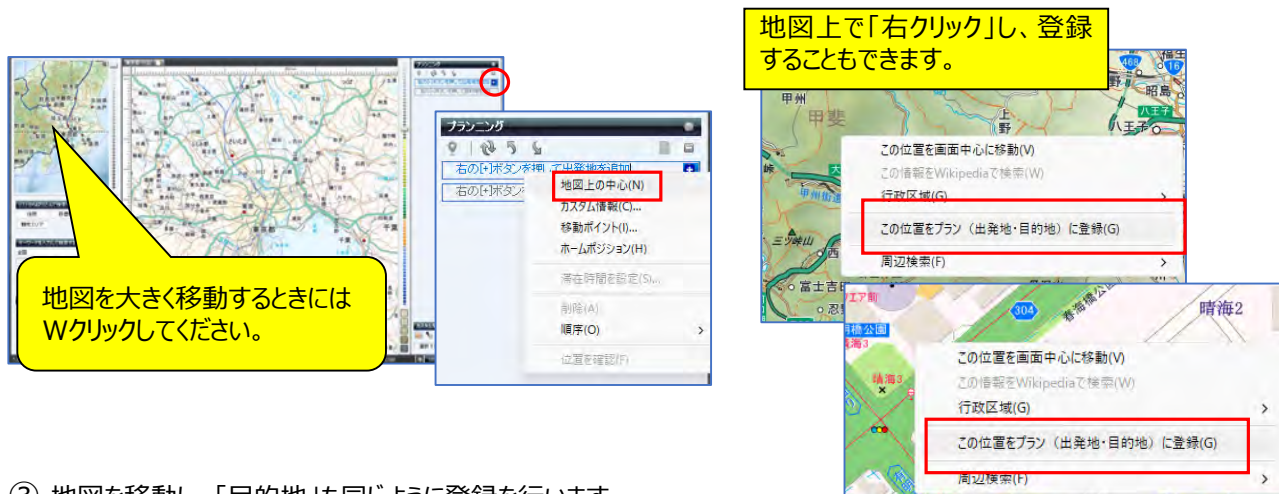
 で囲まれた「フォルダー」内のデータ名称を表示

■ 2-5 プランニング——好みの「おでかけ」コースが作成できる

- ① 「プラン」リボンをクリックし、 もONにして、検索バー、作業バーも表示されるようにしてください。



- ② 作業バーから「右の[+]ボタンを押して出発地を追加」にある アイコンをクリックし、「地図上の中心」を選択すると、出発地が登録されます。または、出発地にしたいポイントで「右クリック」し登録することも出来ます。



- ③ 地図を移動し、「目的地」も同じように登録を行います。

目的地を複数設定するためには、地図移動させ「②の操作」を繰り返します。目的地は経由地としても利用でき好みのコース設定が出来ます。

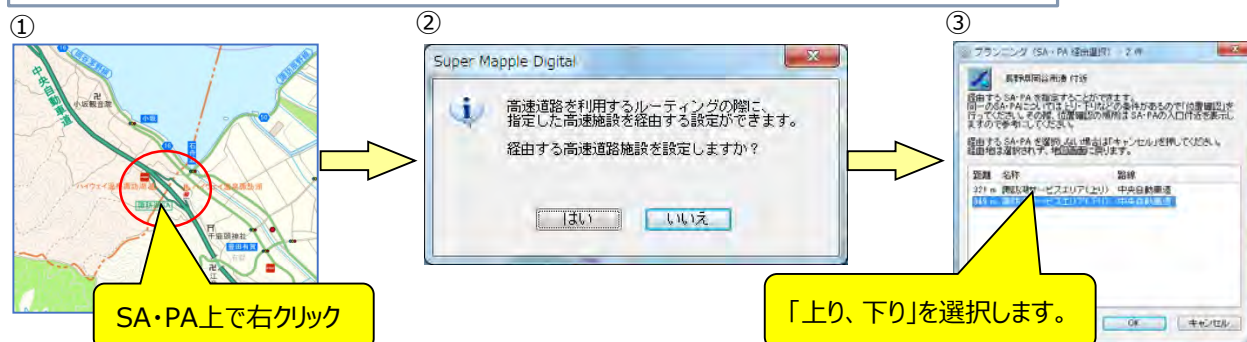
例：東京から名古屋へ中央高速経由で行きたい

一般的には「東名経由」になってしまう。

目的地（経由地）を高速道路上の「SA・PA」に設定すると「中央高速」経由でシミュレーション。



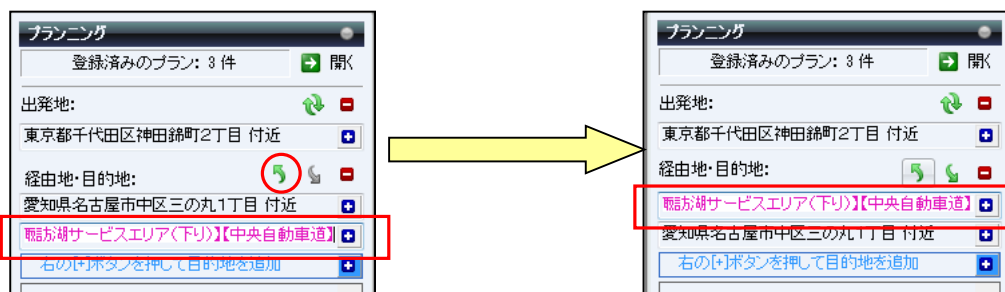
「中央高速上」の①SA・PAで右クリック「この位置をプラン(出発地、目的地)に登録」を選択すると、②が表示され③で選択し「OK」



- ④ 高速道路上の「上り、下り」を間違えた場合は、該当の目的地の  をクリックし、[削除]を選択し、再び「SA・PA」の位置で右クリックし、正しい「上り、下り」を選択します。



- ⑤ 修正したポイントは最後に登録されるため、順序の入れ替えを  で上に移動します。



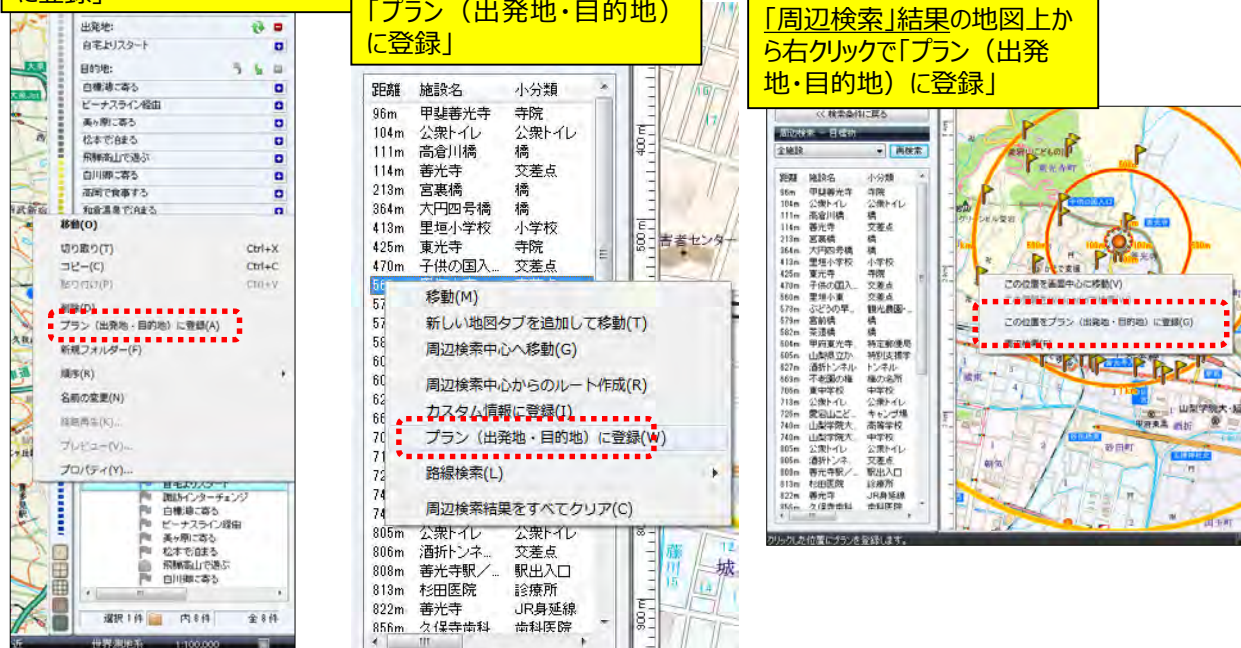
- ⑥ 各条件を設定してプラン実行をクリックします。

★各種情報を「プランに登録」ができる方法（右クリックを使う）

「カスタム情報」を右クリックし
「プラン（出発地・目的地）
に登録」

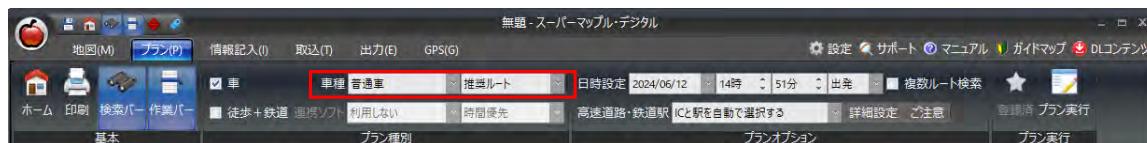
「検索結果」から右クリックし
「プラン（出発地・目的地）
に登録」

「周辺検索」結果の地図上から
右クリックで「プラン（出発
地・目的地）に登録」

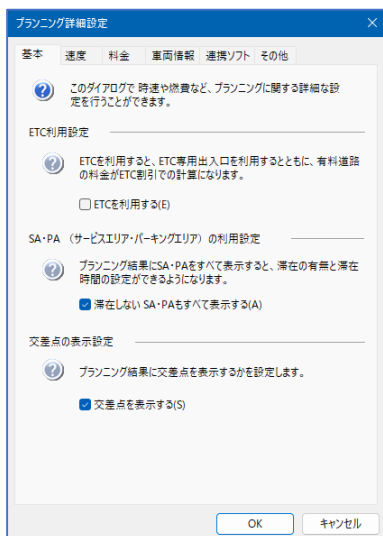


⑦ 移動手段の設定を行います。

例：「車」に☑を入れます。「車種」「優先変更」を行う時は、▼ボタン押し、選択します。



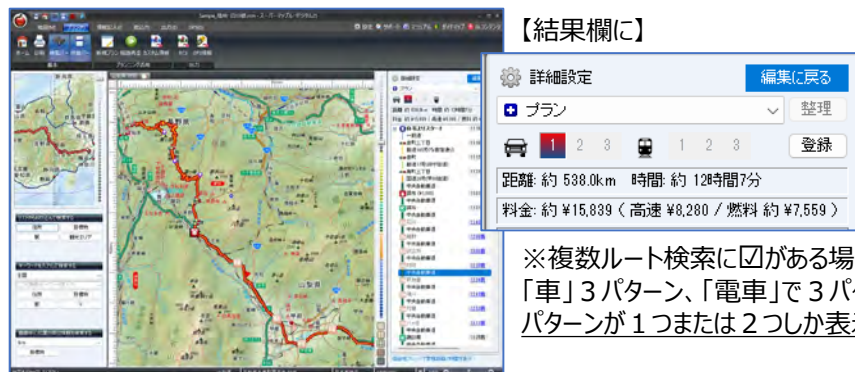
⑧ 「車」での「詳細設定」で、各種の条件を設定できます。



- ・S A・P Aでの休憩を設定
- ・E T C利用などの設定
- ・時速、燃費などの設定が出来ます。

【🍏 ポイント】
「車」でのルート検索には、「道路交通規制情報」が採用されています。

⑨ 設定後「プラン実行」をクリックすると、結果が表示されます。

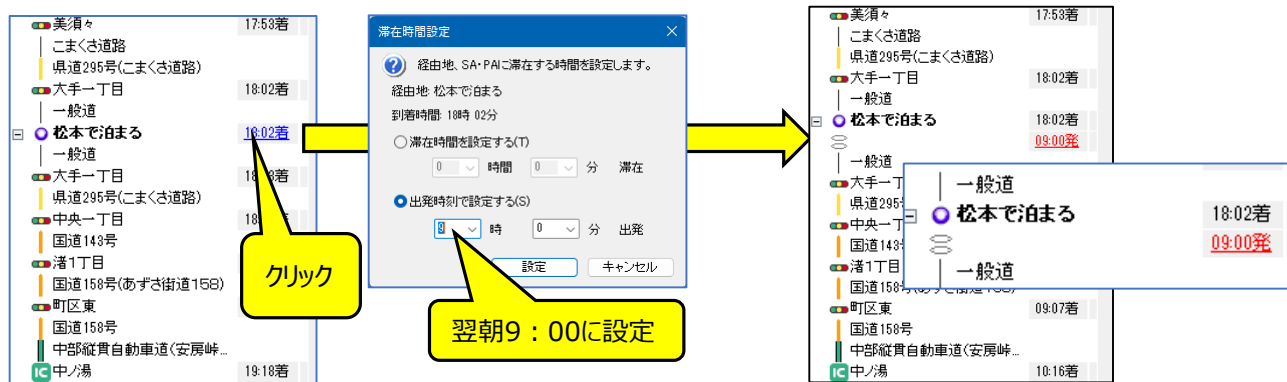


【結果欄に】

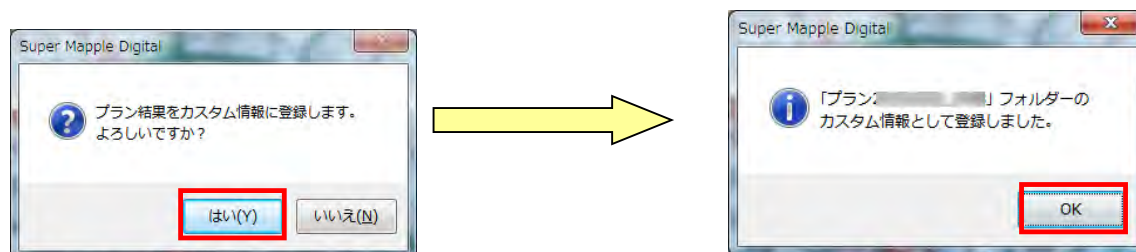
※複数ルート検索に☑がある場合は、「車」3パターン、「電車」で3パターンまでの結果を表示いたします。パターンが1つまたは2つしか表示されない場合もあります。

※「有料道路料金」につきましては、実際の料金と異なる場合があります。

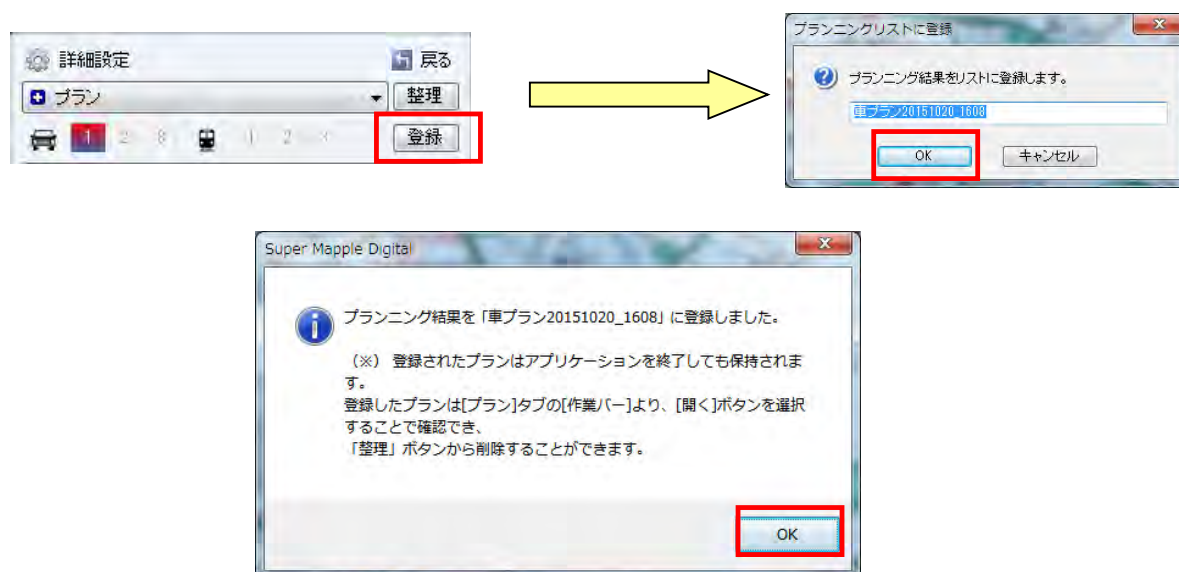
⑩ 時間管理も速やかに、休憩時間、翌朝の出発時間を設定した計画が出来ます。



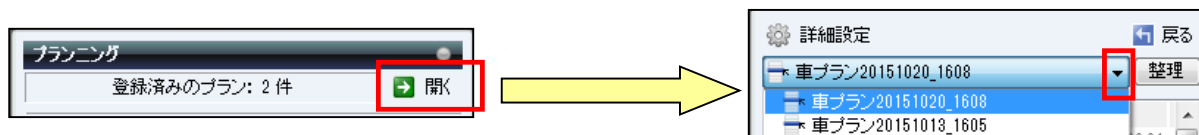
- ⑪ アイコンをクリックすると、カスタム情報として「保存」されます。



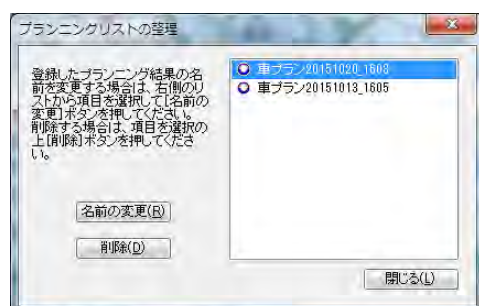
- ⑫ 「登録」ボタンをクリックするとプランとして登録されます。



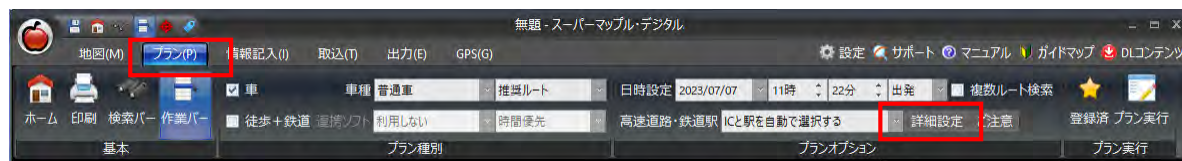
- ⑬ 「登録された計画」を再度開く場合は、プランニングの「開く」の▼をクリックし、該当するプランを選択します。



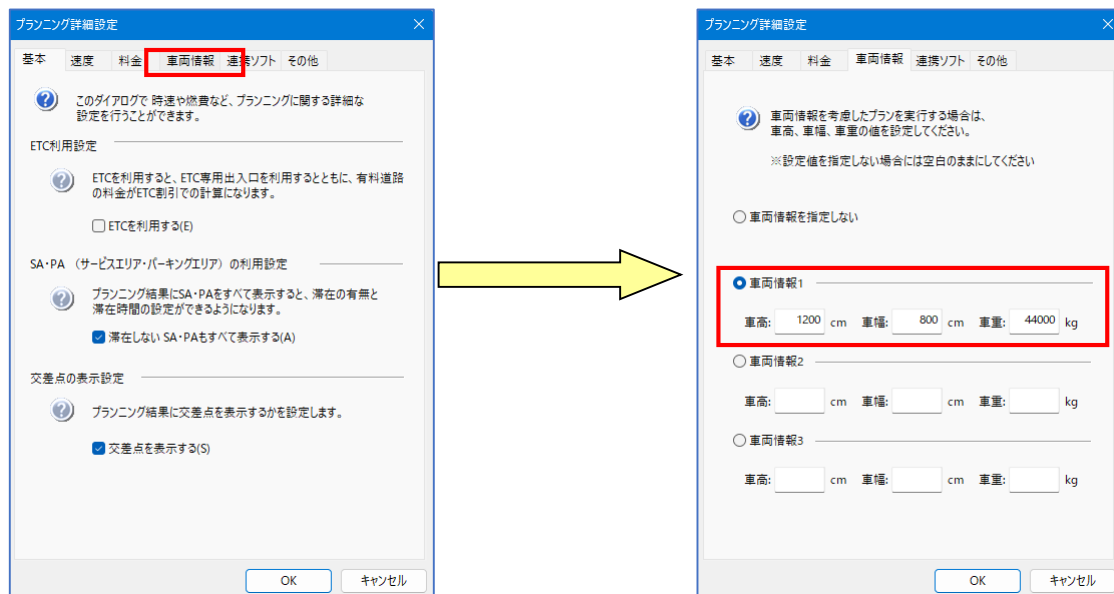
- ⑭ 「登録された計画」の名称変更や削除する場合は、［整理］をクリックし、該当するプランを選択し、［名前変更］あるいは［削除］をクリックし、名前の変更や削除をします。



- ⑮ 通行車両に伴う、「車高」「車幅」「車重」の通行規制に対応した「プラン」作成の設定を行います
 「プラン」タブをクリックし、右側にある「詳細設定」をクリックします。



- ⑯ 「プランニング詳細設定」画面が開きますので、「車両情報」タブをクリックします。
 「車両情報1」に「車高、車幅、重量」を入力して、「OK」をクリックしてください。
 車両情報は3種まで登録できます。



【設定可能範囲】

- ・車高：最低 1cm ～ 最大 1200cm (= 12m)
- ・車幅：最低 1cm ～ 最大 800cm (= 8m)
- ・車重：最低 1kg ～ 最大 44000kg (= 44t)

【選択された規制条件】

車種で「車（軽自動～特大車）」が選ばれていた場合のみ適用され、自転車・原付・二輪では適用されません。

※ 特大車の定義

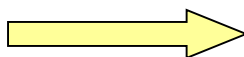
車高：上限 3.8m (4.1m)

車幅：上限 2.5m

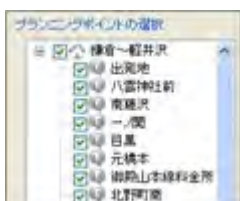
車重：上限 20.0t（高速自動車国道および重さ指定道路は 25.0t）

■ 2-6計画・地図の印刷

- ①  アイコンをクリックすると、印刷ウィザードが表示されますので、[プランを印刷]を選択してください。



【プランニングのポイントの選択】
図されているものが印刷されます



【印刷スタイル】
好みの印刷スタイルを選択します



【印刷プレビュー】をクリックすると
印刷イメージが把握できます



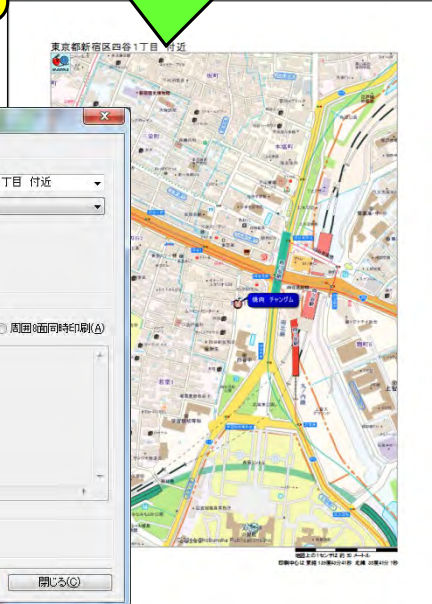
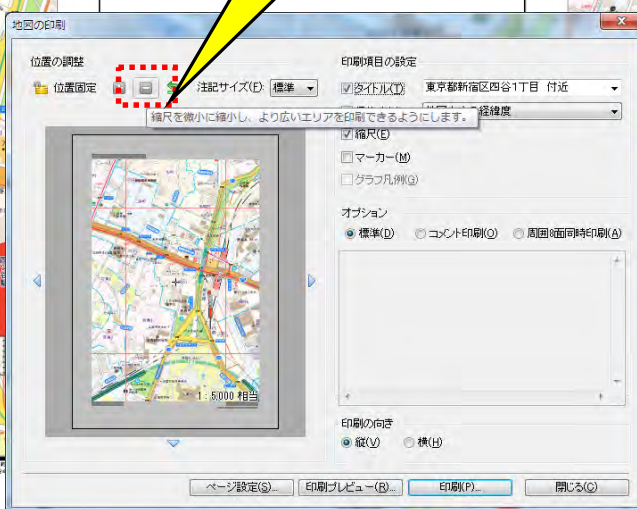
- ② PC画面で表示されないエリアを印刷時に印刷する

例：PC画面は1/3000で家形が表示されるが1/5000では表示されない、1/5000のエリアで家形も印刷したい。

PC画面上1/3000で家形
表示での印刷の場合

 アイコンをクリックし
1/5000にすると家形も
印刷可能

印刷時に1/5000で家形表示
での印刷



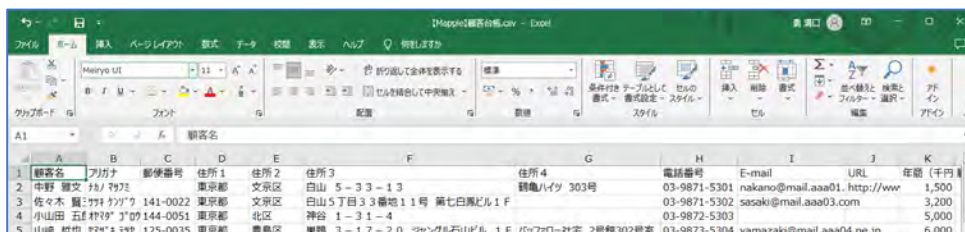
第3章 さまざまな情報を取り込む

テキストファイル形式の住所録や写真やGPSログ等を取り込みます。

■ 3-1 テキスト情報の取込み

【テキスト情報の取り込みとは】

CSV形式、またはテキスト形式で顧客管理、販売管理、年賀状ソフトなど他のアプリケーションから出力された情報をスーパーマップル・デジタル上にカスタム情報として取り込むことができます。



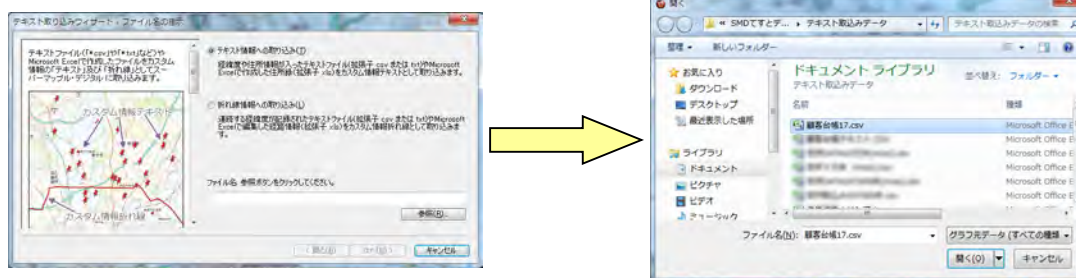
A1	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	顧客名	住所1	住所2	住所3	住所4	電話番号	E-mail	URL	年額	(千円)
2	中野 健文	東京都	文京区	白山 5-33-13	新島ハイム 303号	03-9871-5301	nakano@mail.aaa01.	http://www	1,500	
3	佐々木 麗子	東京都	文京区	白山5丁目3番地11号	第七白馬ビル1F	03-9871-5302	sasaki@mail.aaa03.com		3,200	
4	小山田 五郎	東京都	北区	神谷 1-31-4		03-9872-5303			5,000	
5	山崎 健二	東京都	豊島区	東横 3-17-20	ジャングル石山ビル 1F	03-9873-5304	yamazaki@mail.aaa04.ne.jp		6,000	

【参考】一度に取り込めるデータは、データ内容の容量と機種能力により異なりますが、約1万件程度可能です。

① スーパーマップル・デジタルを起動し、[取込]の[テキスト]をクリックします。

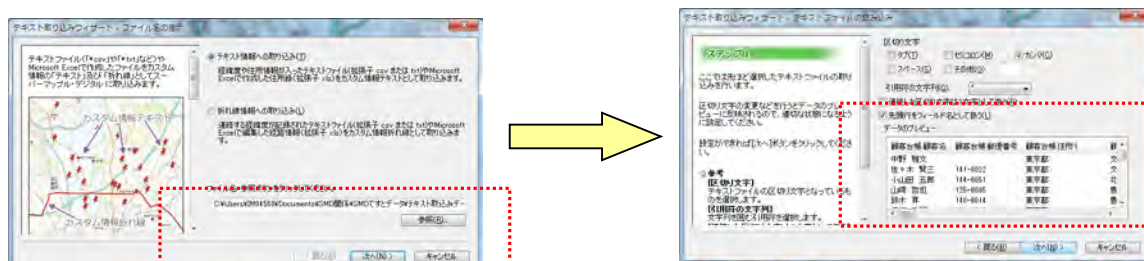


② 「テキスト情報への取り込み」を選択し、[参照]をクリック「取込む」ファイル (*.csv, *.txt) を選択し、[開く]をクリックします。



③ 「取込み」を確認後、「次へ」をクリック。

【ステップ1】で、テキストファイルの『区切り文字』を選択し、取込み設定を確認した後、「次へ」をクリックします。を設定します。初期値はCSVに対応した「カンマ」に設定されております。



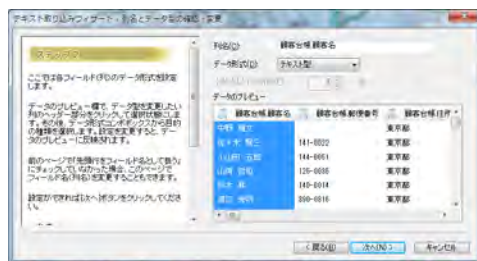
★[先頭行をフィールド名として扱う]の意味は

先頭行をフィールド名（項目名）として取込みます。

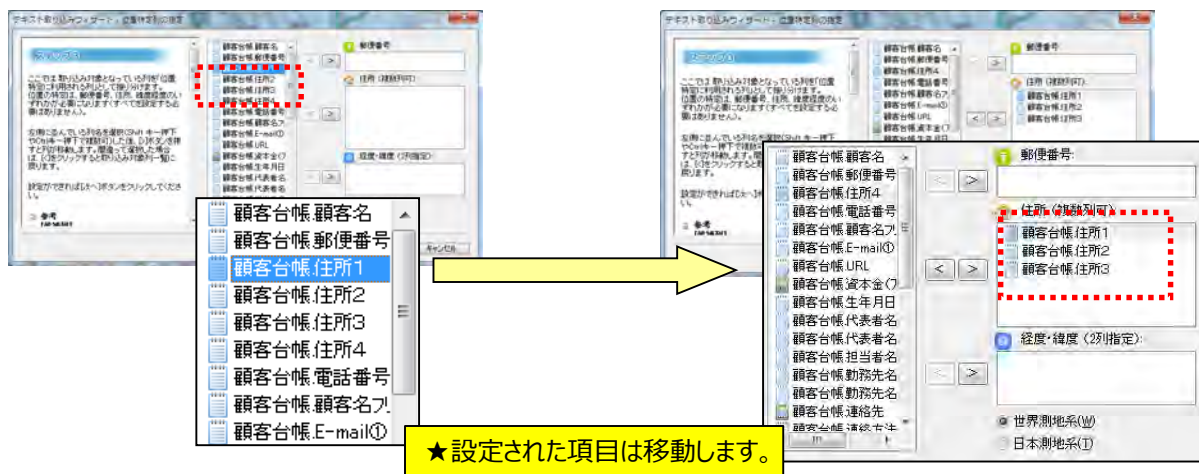
先頭にフィールド名が無い場合は、自動的にフィールド番号が与されます。

・「区切り文字」が不明の場合、プレビュー画面を見ながら設定してください。

④ [ステップ2] は、各列（項目名）のデータ形式の確認をします。

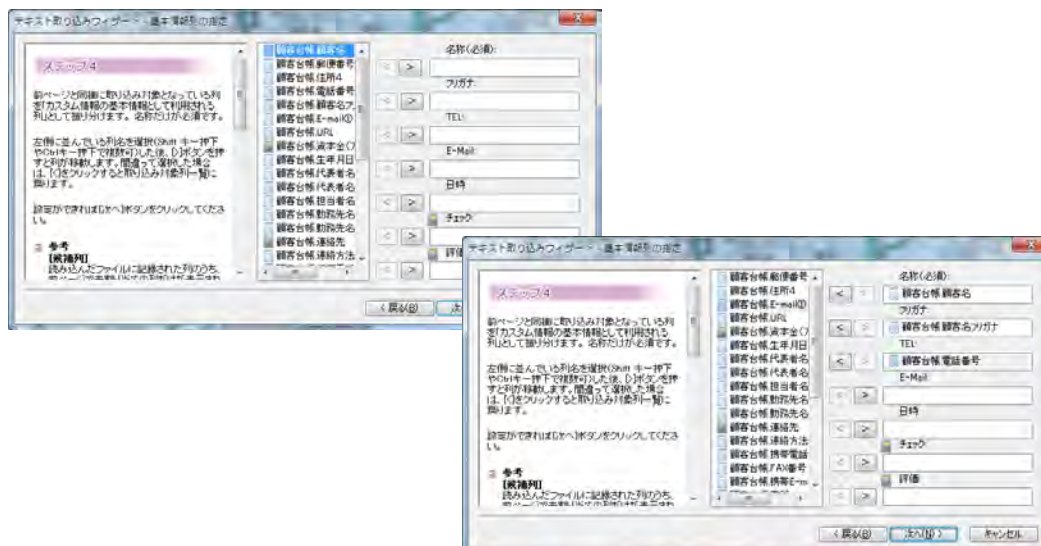


⑤ [ステップ3] は、表示位置を特定するために、「郵便番号」「住所」「経度・緯度」で設定します。（「住所での例」です。）



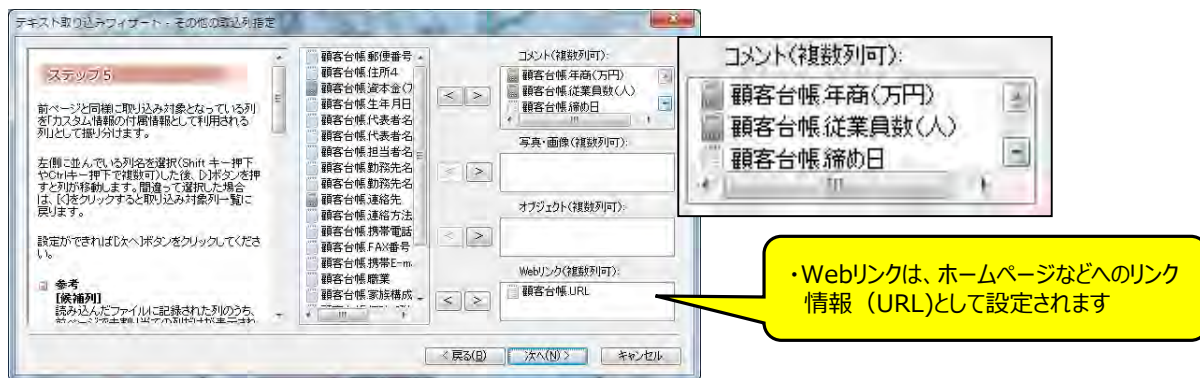
【重要】テキストファイルの取り込みでは、名称、表示位置（郵便番号、住所、経度緯度）の設定が必須です。

⑥ [ステップ4] は、名称（必須）など取り込みに必要な基本的な要素を設定します。

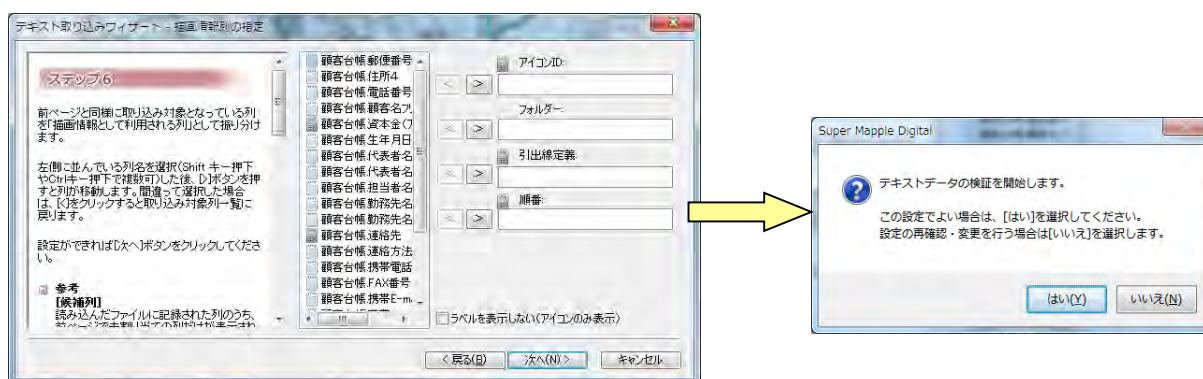


★取込む情報の項目名が「取込欄」に無い場合は、次の画面で「コメント」欄で取込みます。

- ⑦ 「ステップ5」は、「取込み」欄にない項目を「コメント」欄に取込みます。複数の項目を取り込むことができます。

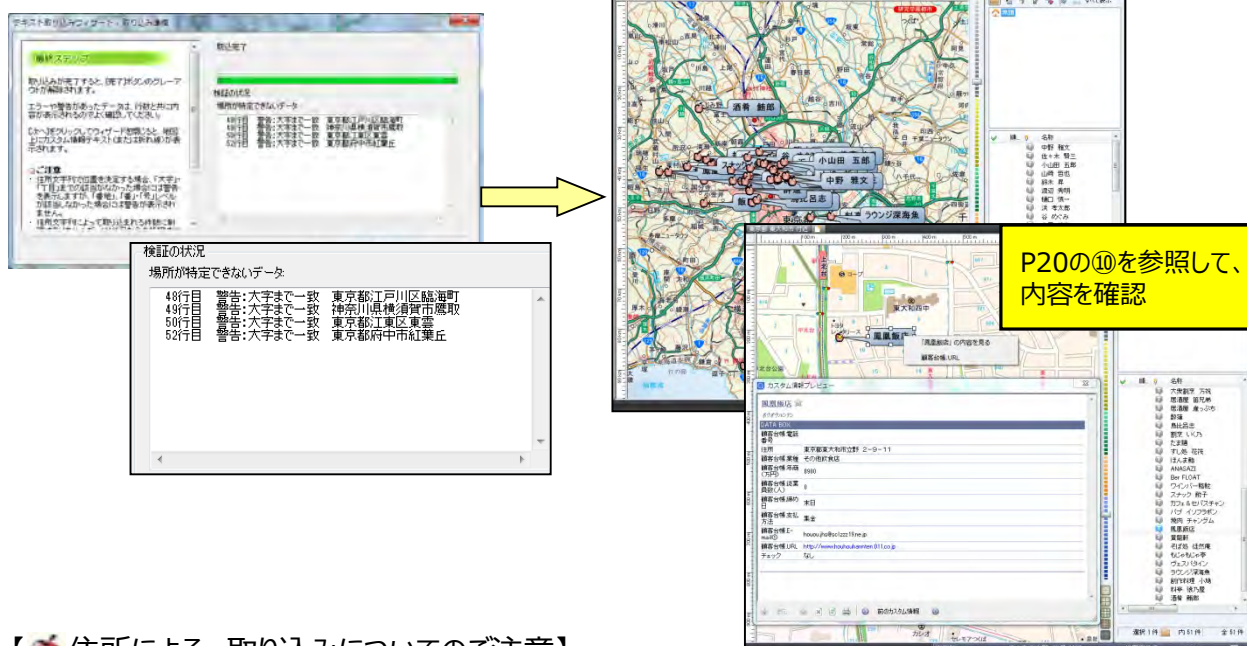


- ⑧ 「ステップ6」は、スーパーマップル・デジタルで作成した情報をCSV出力した情報を、取込むときに使用します。「次へ」をクリックすると、テキストデータを検証し、取込みを開始します。



- ⑨ 「最終ステップ」は、取込み後の状況を表示します。

・「大字」「市区町村」までしか、一致しなかった場合には警告を表示しますが、「番地」、「番」・「号」レベルまで一致した場合は警告を表示しません。



【住所による、取込みについてのご注意】

- ・東京都や大阪府などの特別政令指定都市、政令指定都市や、その他の県などは、その土地の住所体系が違いため、若干警告の表示内容が違いますのでご了解ください。

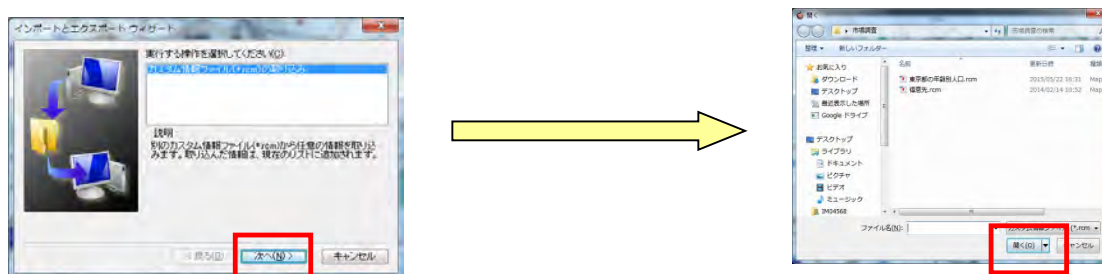
■ 3- 2 カスタム情報の取込み

「カスタム情報の取り込み」とは、表示しているカスタム情報に、他のカスタム情報を取り込み、合成（結合）することが出来ます。

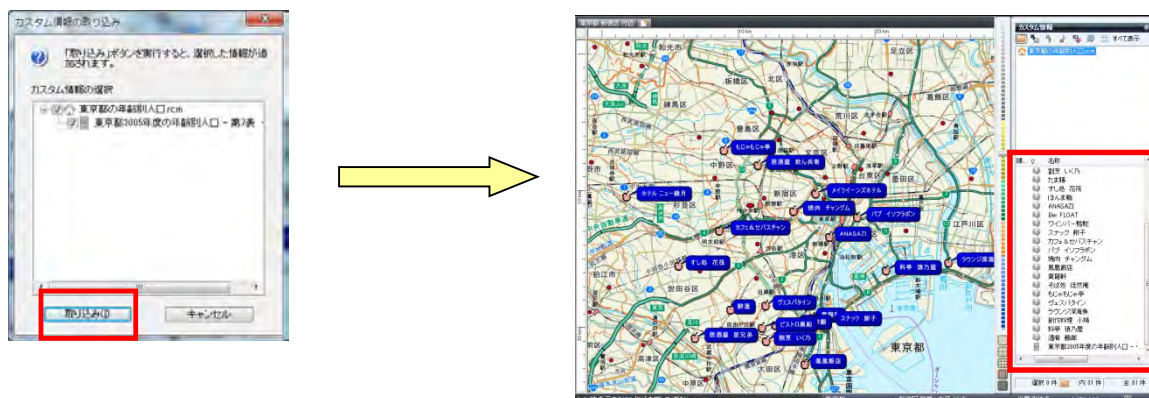
- ① スーパーマップル・デジタルを起動し、[取込]の[カスタム情報]をクリックします。



- ② 「カスタム情報ファイルの取り込み」を確認し、[次へ]ボタンを選択します。
 [ファイルを開く] ダイアログが開きますので、取込みをする「カスタム情報」を選択します。
 例：表示されている「得意先」情報に「東京都の年齢別人口」を取り込み

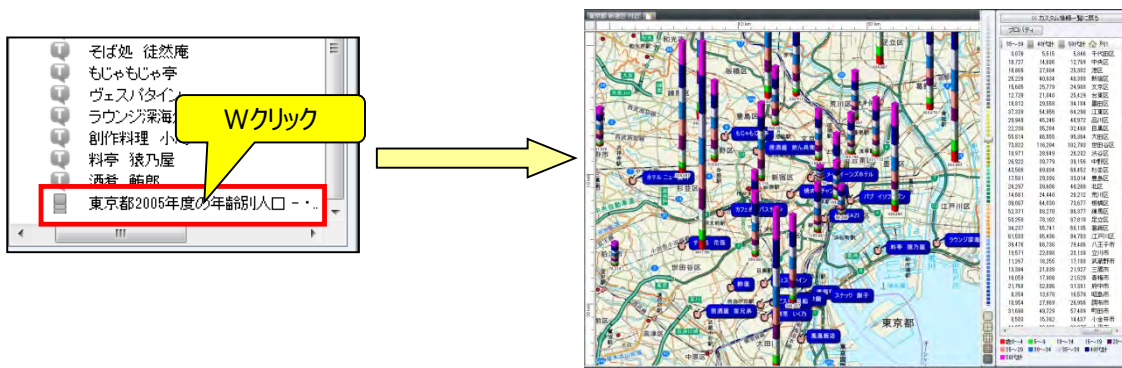


- ③ 取込に必要な情報に☑を入れて、[取り込み]をクリックすると、取り込まれます。
 取り込まれ情報は、カスタム情報欄の最下部か、最上部に収録されます。



- ④ カスタム情報が、合成（結合）され表示されます。

【参考】グラフデータの場合は、グラフ表示するために、グラフ名称のカスタム情報をWクリックします。



■ 3-3 RCXの取込み

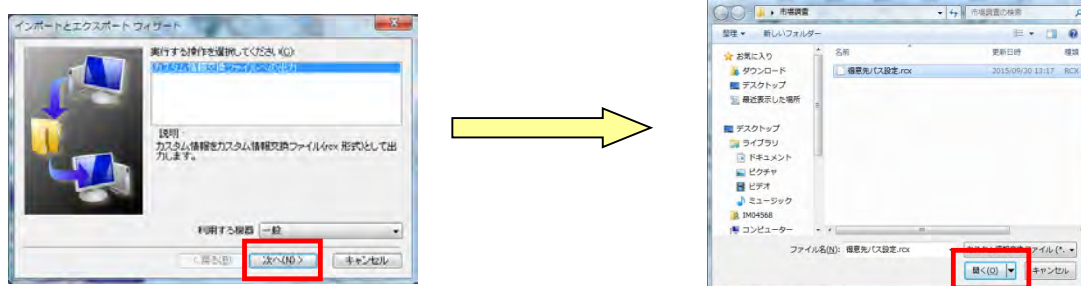
RCXとは「カスタム情報」にパスワード設定できる「交換ファイル」です。

- ① スーパーマッブル・デジタルを起動し、[取込]の[RCX]をクリックします。



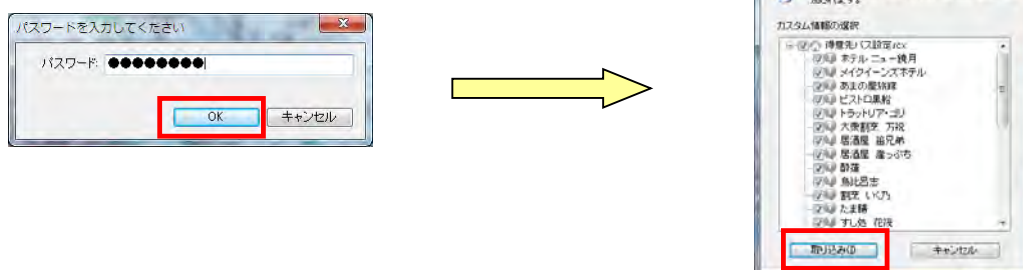
- ② 「カスタム情報交換ファイルの取り込み」を確認し、利用する機器は「一般」のまま[次へ]ボタンを選択し、RCXファイル開きます。

例：「得意先.rcx」情報を取り込み

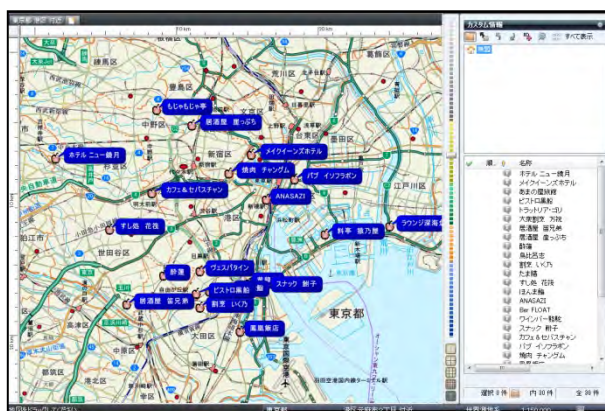


- ③ 「RCXファイル」(P.39) で出力時に設定された、パスワードを入力し [OK] をクリックすると、RCXファイルに収録されている情報一覧が表示されます。

表示に必要ない情報は☑をはずし、[取り込み]をクリックします。



- ④ RCXファイルがカスタム情報としてされ表示されます。

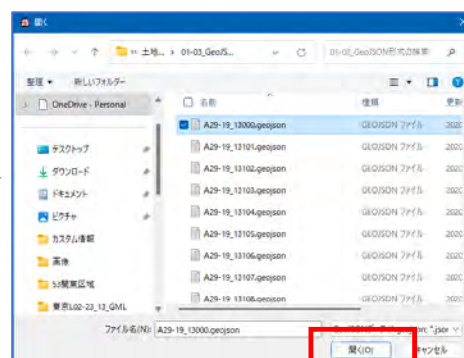
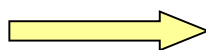


■ 3-4 KML/GeoJSON/SHPのファイル取込み (GeoJSONはV22以降/SHPはV25以降)

① スーパーマッブル・デジタルを起動し、[取込]の[KML/GeoJSON/SHP]をクリックします。

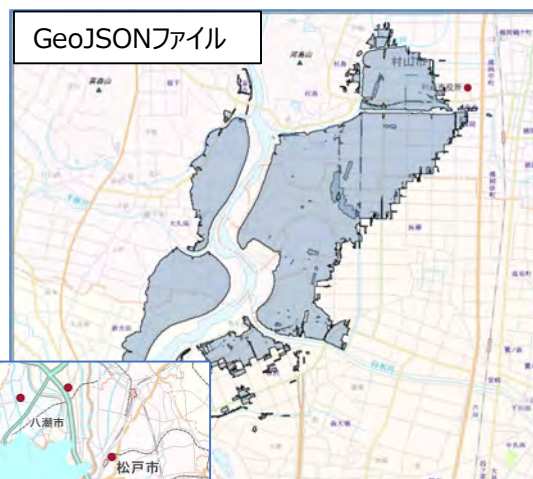
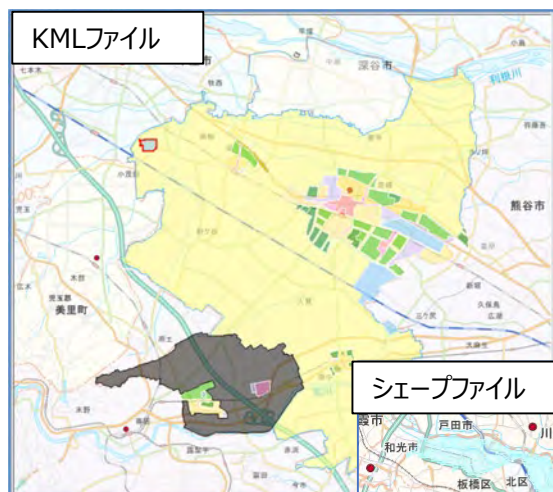


② 「KML/GeoJSON/SHPの取り込み」を確認し、[次へ]ボタンを選択し、任意のKML/GeoJSON/SHPのファイル開きます。
例：「A29-19_13000.geojson」取り込み



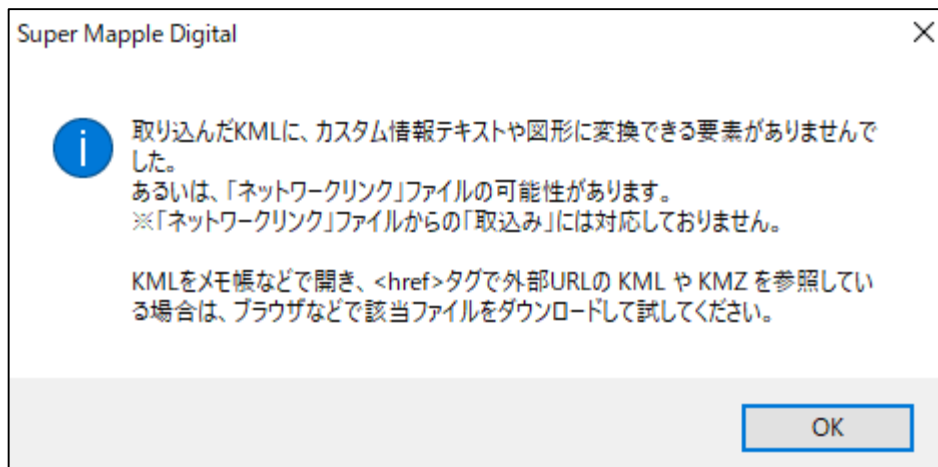
③ KML/GeoJSON/SHPのファイルがカスタム情報としてされ表示されます。
※カスタム情報(**.rcm)として保存します。

【カスタム情報として表示】

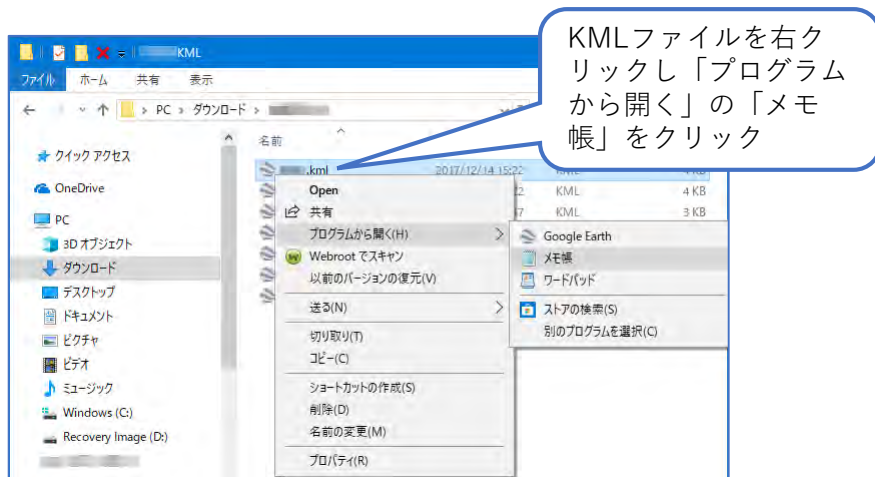


■ 一般的に公開されているKMLファイルは「ネットワークリンク」ファイルとして提供されているものが多いため、「取込み」ができない場合があります。

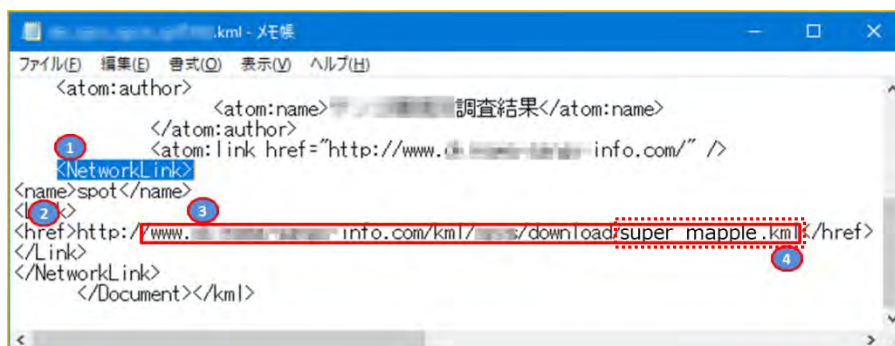
取り込もうとしたファイルに図形やテキストの情報がなく、変換できなかった場合は下記のメッセージが表示されます。その場合はネットワークリンクとして提供されている場合がございます。以下の方法で内容を確認することができます。



- 1 : ダウンロードした kmlファイルがデータではなく、データ取得するためのリンクファイルの場合は、そのKMLファイルを右クリックし「プログラムから開く」でメモ帳などで開いてください。



- 2 : <NetworkLink> ①の<href>タグ②で外部URL ③の kml や kmzがファイル名 ④を参照している場合は、
③の赤枠内をコピーし、ブラウザなどに「貼り付け」該当ファイルをダウンロードして試してください。

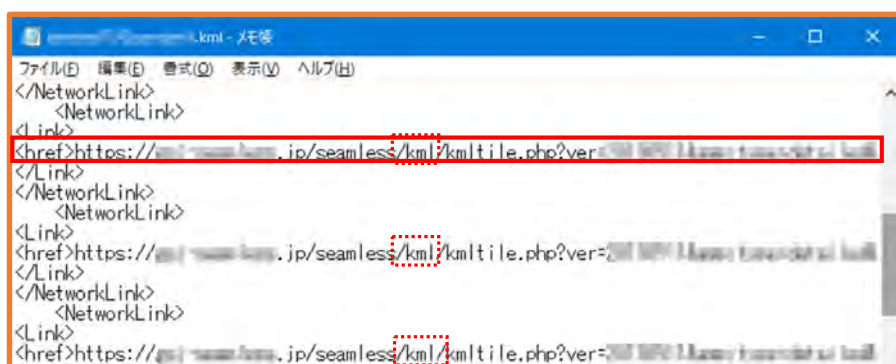


ご注意：★リンク先にkmlファイル名がない場合は、KMLデータファイルを取得することができません。

※なお、公開されているデータのご利用の可否は、提供者の利用条件などの許可のもとに利用者の責任において取得をお願いいたします。

弊社にて責任を負うことは致しかねますのでご承諾のほどお願いいたします。

★リンク先にkmlファイル名がなく、データが取得できない場合の例



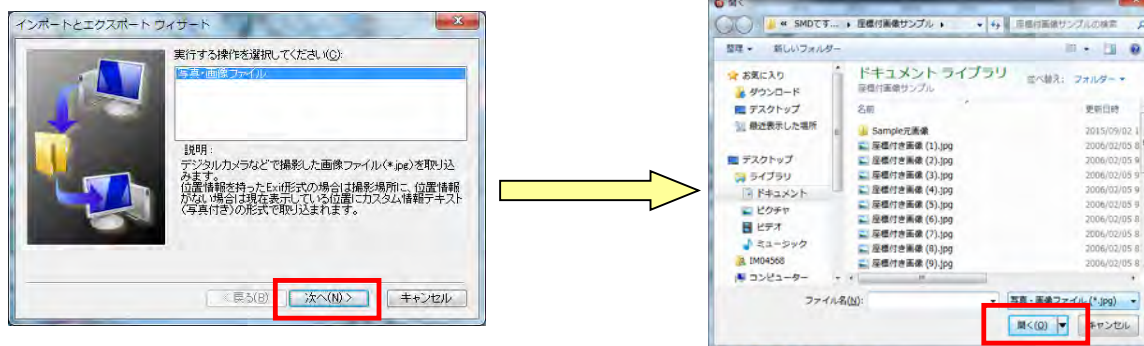
■ 3-5 画像の取込み

「画像の取込み」とは、デジタルカメラで画像と同時に「位置情報」を収録する機能で撮影された「写真」を取込み自動的に地図上に表示するものです。

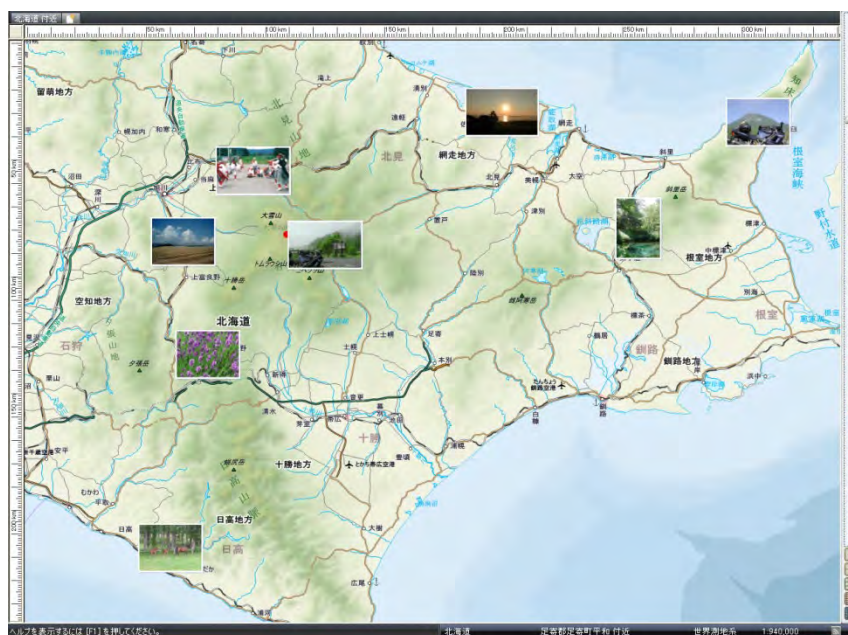
- ① スーパーマッブル・デジタルを起動し、[取込]の[デジタルカメラ]をクリックします。



- ② 「写真・画像ファイル」を確認し、[次へ]ボタンを選択し、地図上に表示する画像を選択します。



- ③ [開く] をクリックすると、画像に内蔵されている座標に基づき画像が表示されますので



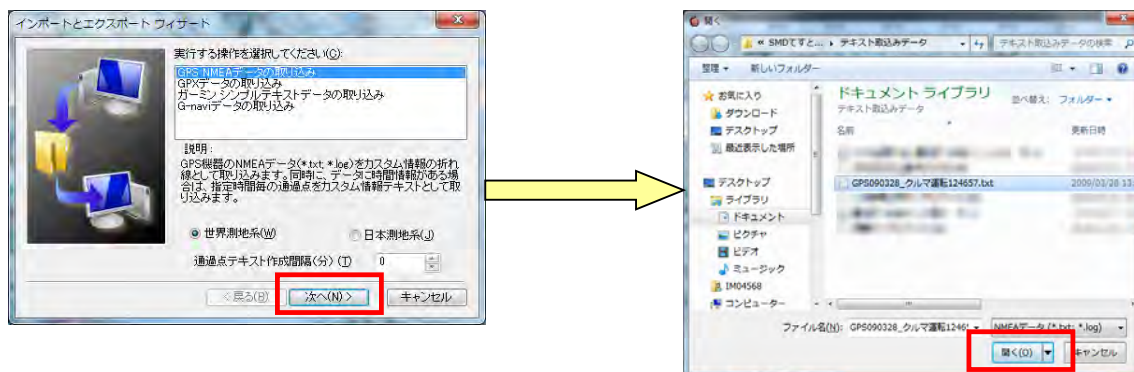
■ 3-6 GPS情報の取込み

「GPS情報の取込み」とは、GPS機器で取得した「位置情報」を取込み、自動的に地図上に表示するものです。

- ① スーパーマッブル・デジタルを起動し、[取込]の[GPS情報]をクリックします。



- ② 使用しているGPS機器が採用している形式を選択し、[次] へをクリックし、表示するGPSデータを選択します。
NMEAデータは世界標準で使用されているデータ形式です。
また、一般的には「世界測地系」が基準となっています。
※ 詳細は、ご使用のGPS機器マニュアル等でご確認ください。



- ③ [開く] をクリックすると、画像に内蔵されている座標に基づき経路が表示されます。
「GPS経路」をWクリックすると、グラフが表示されます。



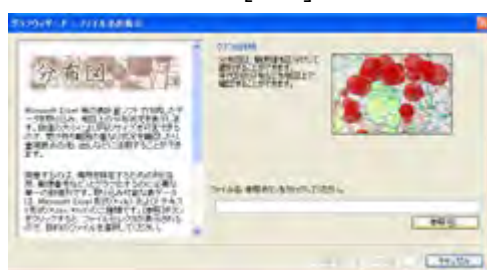
■ 3-7 各種グラフの作成

「各種グラフの作成」とは、各種の情報や集計データを「分布図」「円グラフ」「棒グラフ」で表示します。
エクセルで作成されたファイル、テキストで作成されたレポートから取込むことができます。

- ① スーパーマップル・デジタルを起動し、[取込]のグラフ項目から任意のグラフを選択します。



- ② 分布図を作成してみる。
ファイルを選択するため[参照]をクリックし、分布図で表示したいファイルを選び「開く」をクリック。
グラフウィザード画面で[次へ]をクリックします。

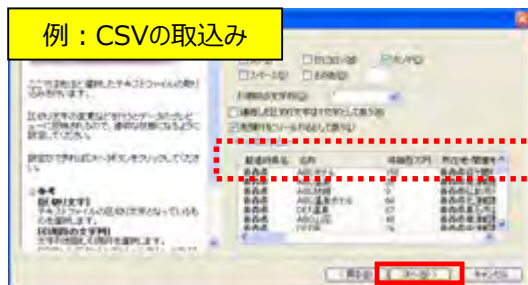


例：エクセルで使用されている「CSV」や「XLS/XLSX」ファイルを使用



- ③ 「データのプレビュー」で表示されているデータを確認し、[次へ]。

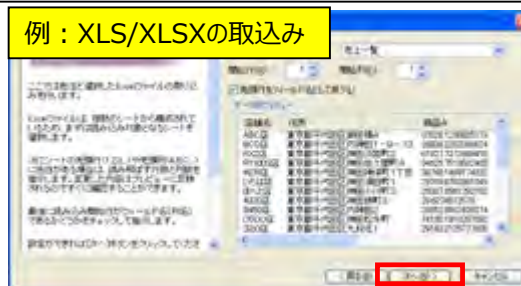
例：CSVの取込み



【ポイント】

「先頭行をフィールド名として使う」に☑が入っていること。
*フィールド名はどの列をグラフに割り当てるか、設定するときの名称（項目名）です。

例：XLS/XLSXの取込み



- ④ 列名とデータ形式を確認し、[次へ] をクリックします。
・項目の名称をクリックするとデータ形式がわかります。
また項目名の前にある「数値アイコン」で確認できます。



【ポイント】

グラフ表示にしたい「列名」が「テキスト型」だと、グラフ化ができませんので、[データ形式]で「数値型」に変更します。

- ⑤ グラフタイトルには「店舗名」や「顧客名」などを選択し、 をクリックします。
*「グラフタイトル」は省略しても構いません。



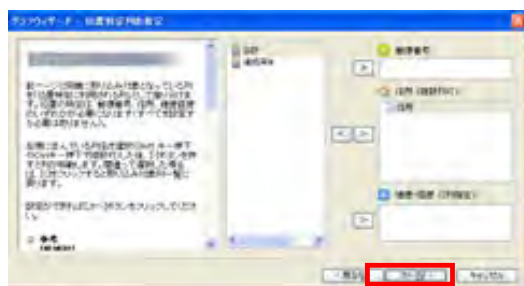
- ⑤ - 1、グラフ用数値にはグラフにしたい「数値データ」を選択し、 をクリックします。

【🍎 ポイント】

数値データの取込み数は、グラフによって違います。

- ・分布図はひとつ
- ・円グラフは2 ～ 12
- ・棒グラフは1 ～ 12

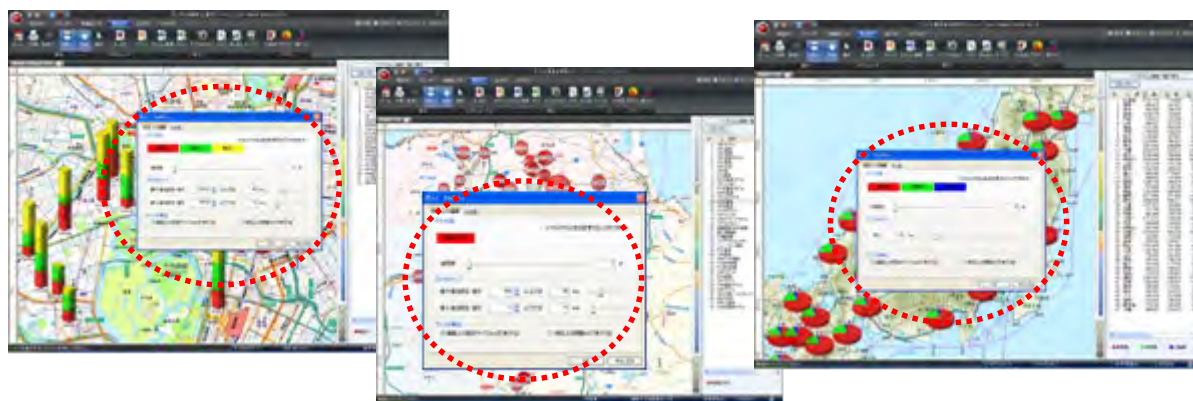
- ⑥ 地図上に表示位置設定するため、フィールド名（列）を選択し  をクリックし、[次へ]



【🍎 ポイント】

一般的には「住所」で位置確認を行ないます。

- ⑦ グラフが表示されます。

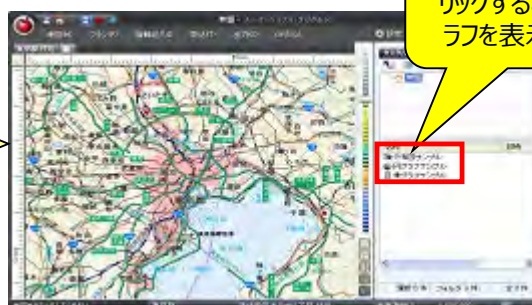
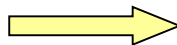


【🍎 ポイント】

- ・ 枠内の「グラフの色」「グラフのサイズ」を設定することにより、表示バランスを変更することができます。
- ・また、表示後「プロパティ」で調整ができます。

- ⑧ 「カスタム情報一覧に戻る」をクリックすると、通常の画面に戻ります

カスタム情報一覧に戻る				
ID	店名	店舗ID	店舗名	店舗ID
1	ABC店	87,006	39,147	48,540
2	BCD店	28,836	73,282	60,492
3	DEF店	61,828	98,230	59,703



グラフ名称をWクリックすると再びグラフを表示します

■ 3-8 グラフ表示応用例：『ABC（クラス分け）』分析結果を地図上に表示する

※ExcelでCSV形式のデータを事前に加工します（「列」にABC項目を追加します。）
下記では「年商」ベースにABCクラス分けを行う事例を用いてご説明いたします。

① 「A」「B」「C」別に分ける数値データ項目を作成するため、「年商」の項目を数値の大きい順に並び替えます。

A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	都道府県名称	年商百万円	所在地・間	営業期間	営業時間	休業日	料金	記事
2	青森県	ABCホテル	1000	青森県弘前市	イン15:00	無休	1泊1食付=2万円	1泊1食付=2万円
3	青森県	ABC温泉	25	青森県南郷町	イン15:00	無休	1泊1食付=1万円	1泊1食付=1万円
4	青森県	ABC旅館	8	青森県弘前市	イン14:00	無休	1泊1食付=1万円	1泊1食付=1万円
5	青森県	ABC温泉	64	青森県北郷町	イン15:00	無休	1泊1食付=1万円	1泊1食付=1万円
6	青森県	DEF温泉	67	青森県黒石市	イン15:00	年中無休	1泊1食付=1万円	1泊1食付=1万円
7	青森県	ABC山荘	48	青森県黒石市	イン15:00	無休	1泊1食付=1万円	1泊1食付=1万円
8	青森県	DEF宿	24	青森県中津町	イン15:00	無休	1泊1食付=1万円	1泊1食付=1万円
9	青森県	A12温泉	94	青森県上郷町	イン15:00	無休	1泊1食付=1万円	1泊1食付=1万円
10	青森県	AC23温泉	310	青森県上郷町	イン15:00	無休	1泊1食付=1万円	1泊1食付=1万円
11	青森県	ホテルABC	87	青森県青森市	イン14:00	無休	1泊1食付=1万円	1泊1食付=1万円
12	青森県	DF45温泉	380	青森県上郷町	イン15:00	無休	1泊1食付=1万円	1泊1食付=1万円
13	青森県	M24温泉	6	青森県青森市	イン12:00	無休	1泊1食付=1万円	1泊1食付=1万円
14	青森県	ホテルDEF	12	青森県青森市	イン14:00	無休	1泊1食付=1万円	1泊1食付=1万円
15	青森県	SK55温泉	36	青森県上郷町	イン15:00	期間中無休	1泊1食付=1万円	1泊1食付=1万円

② 項目を2つ追加し、項目名称を「Aクラス」「Bクラス」「Cクラス」に変更します。

A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	都道府県名称	年商百万円						
2	秋田県	ZBTホテル	563					
3	青森県	DF45温泉	380					
4	秋田県	K1300R旅館	350					
5	青森県	DBRグラン	320					
6	青森県	AC23温泉	310					
7	秋田県	R1300S旅館	230					
8	秋田県	BMZホテル	230					
9	青森県	ABCホテル	158					
10	秋田県	TNM温泉	120					
11	秋田県	WWRホテル	100					
12	青森県	HR79温泉	98					
13	秋田県	AAB温泉	88					
14	秋田県	BM1100	87					
15	青森県	奥入瀬温泉	96					

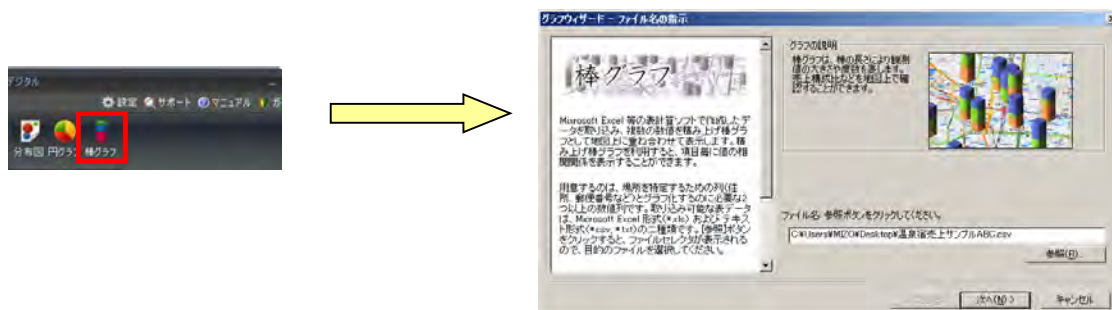
③ 各「Aクラス」「Bクラス」「Cクラス」に基準数値をベースに「年商」の値を振り分けます。

A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	都道府県名称	Aクラス	Bクラス	Cクラス				
2	秋田県	ZBTホテル	563	0				
3	青森県	DF45温泉	380	0				
4	秋田県	K1300R旅館	350	0				
5	青森県	DBRグラン	320	0				
6	青森県	AC23温泉	310	0				
7	秋田県	R1300S旅館	230	0				
8	秋田県	BMZホテル	230	0				
9	青森県	ABCホテル	158	0				
10	秋田県	TNM温泉	120	0				
11	秋田県	WWRホテル	100	0				
12	青森県	HR79温泉	98	0				
13	秋田県	AAB温泉	88	0				
14	秋田県	BM1100	87	0				
15	青森県	奥入瀬温泉	96	0				

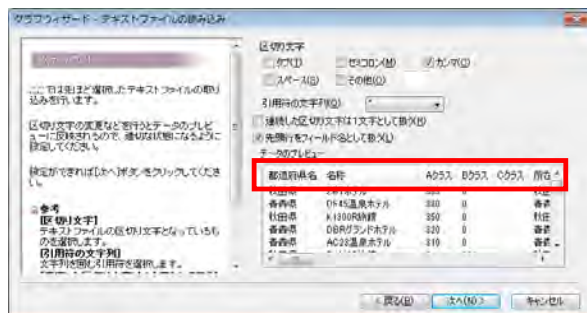
【参考操作手順】

「Aクラス」は移動せず、「Bクラス」「Cクラス」には数値を移動させ、空いた列には「0」を入力します。

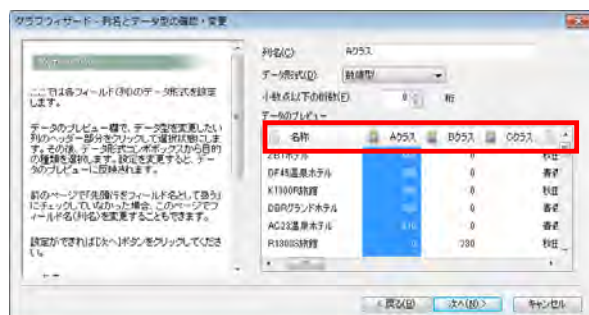
④ スーパーマップル・デジタルを起動し、「取込」の「棒グラフ」をクリックして、先程修正したファイルを選択します。



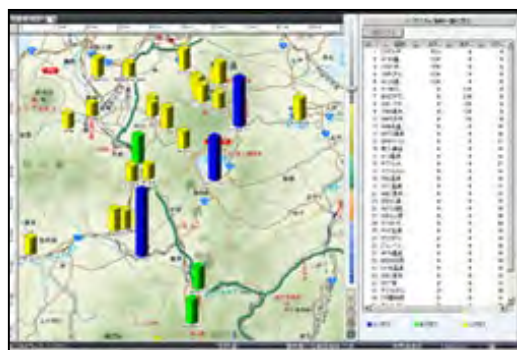
- ⑤ 「データのプレビュー」で「Aクラス」「Bクラス」「Cクラス」が、表示されているか確認して「次へ」をクリックします。



- ⑥ 「Aクラス」「Bクラス」「Cクラス」の「項目」が、「数値型」になっているか確認し「次へ」をクリックしてください。

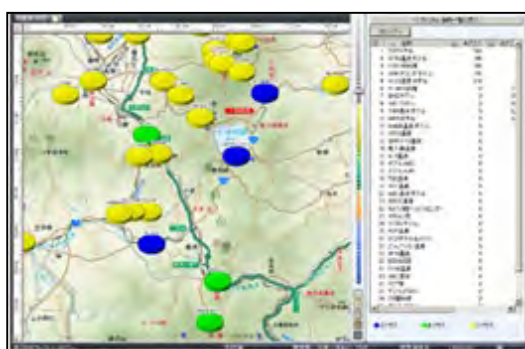


- ⑦ その後、表示されるウィザードに従い操作していただくと、地図上に「棒グラフ」がA B Cクラス別に表示されます。



【🍎 ポイント】
同じAクラスでも「棒グラフ」の大きさで違いがわかります。

- ⑧ 円グラフでも表示できます。手順は、「棒グラフ」表示と同じです。



【🍎 ポイント】
クラス別の表示だけなら「円グラフ」でも可能です。

第4章 作成した情報を出力する

テキストファイルや地図データなどを出力します。

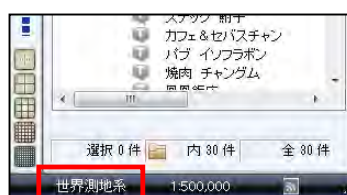
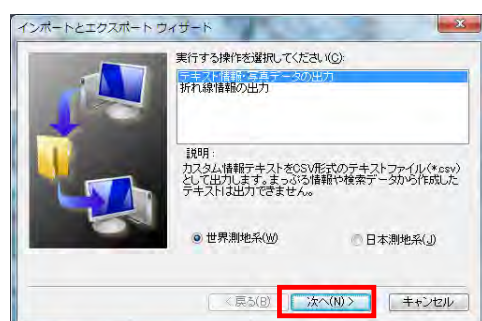
■4-1 テキストファイルとして出力

※ [取込]の[テキスト] から「住所」で「位置確定」されたデータは200件迄です。

① スーパーマッブル・デジタルを起動し、[出力]の[テキスト]をクリックします。

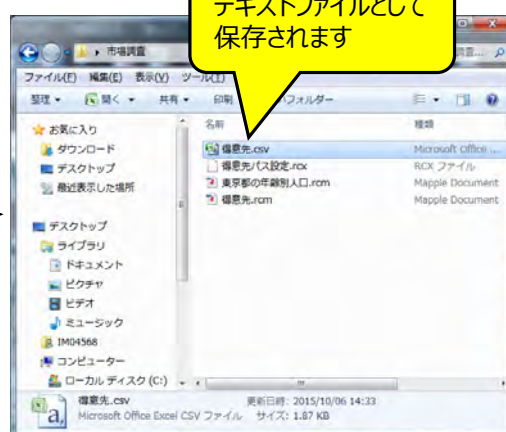
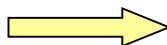
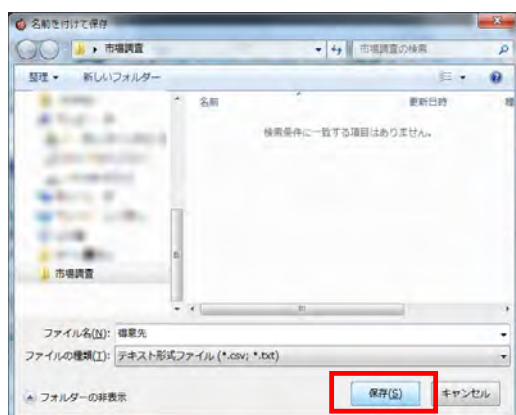


② 「テキスト情報の出力」か「GPS情報の出力」を選択、次に「測地系」を選択し「次へ」をクリックします。



【🍏 参考】
「測地系」は画面右下表示を参考にして下さい。

③ 「ファイル名」を入力後、保存先を選択し「保存」をクリックすると、テキスト（*.CSV, *.txt）ファイルとして保存されます。



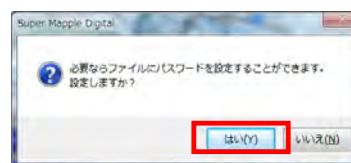
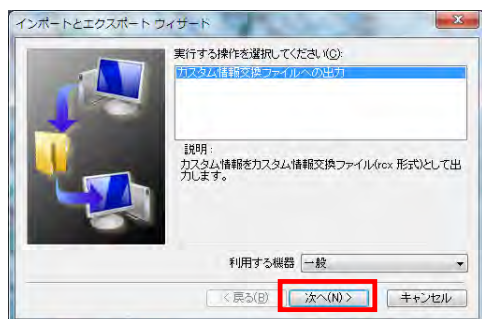
■4-2 RCXファイルとして出力

RCXファイル出力とは、カスタム情報にパスワードを設定し出力

① スーパーマッブル・デジタルを起動し、[出力]の[RCX]をクリックします。

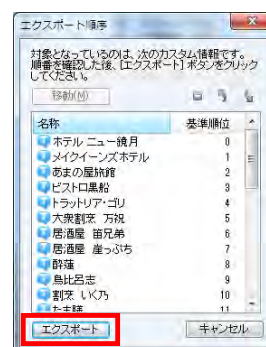
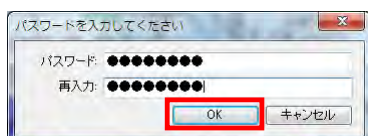


② 「カスタム情報交換ファイルへの出力」を確認して [次へ] をクリックし、パスワード設定で [はい] をクリックします。

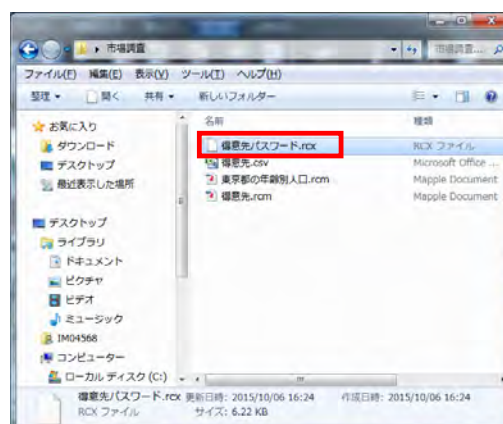
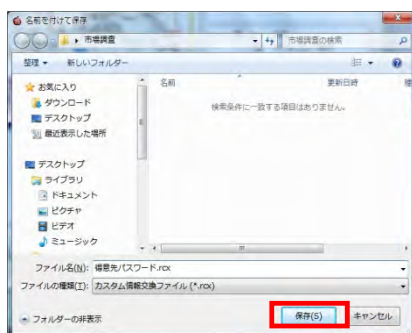


【🍎参考】
「いいえ」の場合は、通常のカスタム情報で保存して下さい。

③ 「パスワード設定」を設定して [OK] をクリックし、[エクスポート] クリックします。



④ 「ファイル名」を入力し、[保存] クリックします。



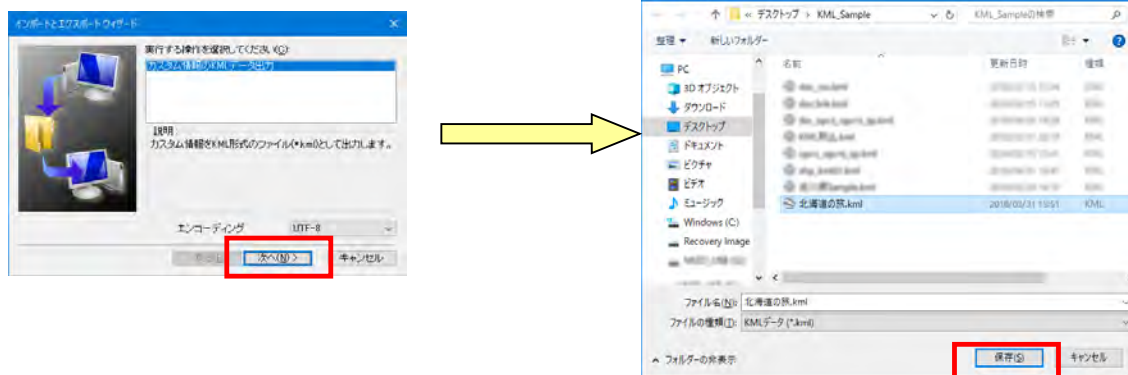
■4-3 KMLデータ/GeoJsonファイルとして出力（GeoJsonはV22以降）

KMLとはGoogle Earthによって広められた、XMLファイルの一つです。

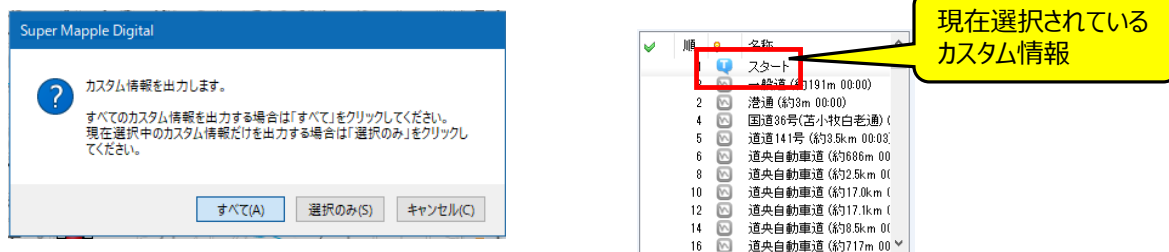
- ① スーパーマッブル・デジタルを起動し、kmlデータファイルとして出力したい「カスタム情報」画面に表示し、[出力]の[KML/GeoJson]をクリックします。



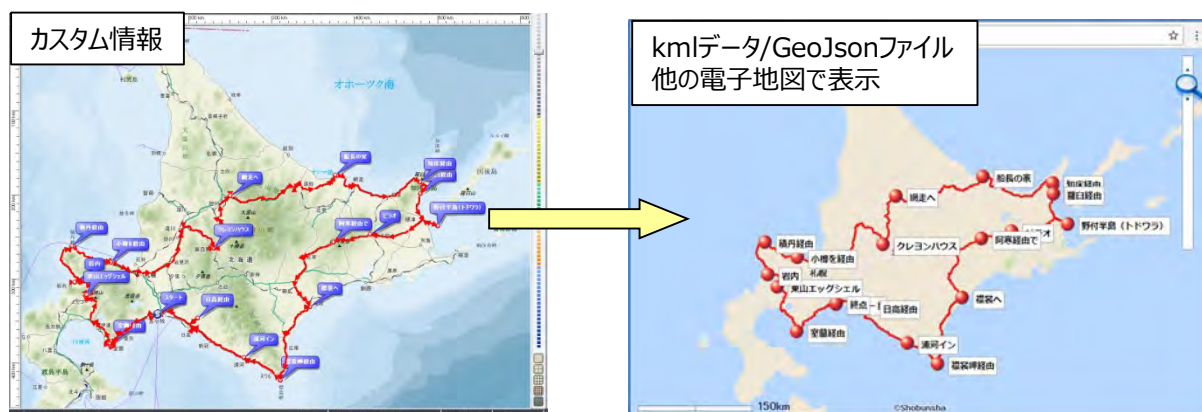
- ② 「カスタム情報のKMLデータ/GeoJson」出力を確認し [次へ] をクリックし、「ファイル名」を入力後[保存]をクリックします。
※kmlデータファイル（*.kml）として保存できます。



- ③ この画面が表示される場合、「すべて(A)」を出力するか、選択されている「情報」だけの出力するかを選んでクリックします。



- ④ kmlデータ/GeoJsonファイルを他の地図での表示ができます。



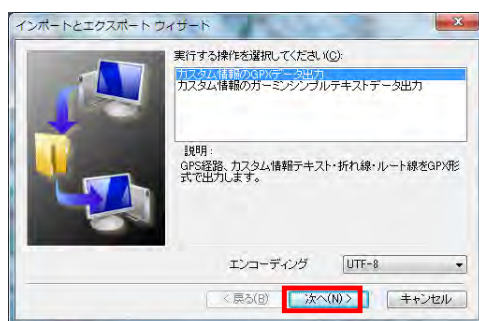
■4-4 GPS情報の出力

スーパーマッブル・デジタル で作成したカスタム情報（テキスト、折れ線、ルート線、GPSログ）を他のGPS機器用にGPXデータ、もしくはガーミン（ガーミン社製）シンプルテキストデータとして出力し、他のアプリケーションや機器で、カスタム情報を利用したい場合に利用します。

- ① スーパーマッブル・デジタルを起動し、[出力]の[GPS情報]をクリックします。



- ② 使用する形式を選択して、[次へ]をクリックします。

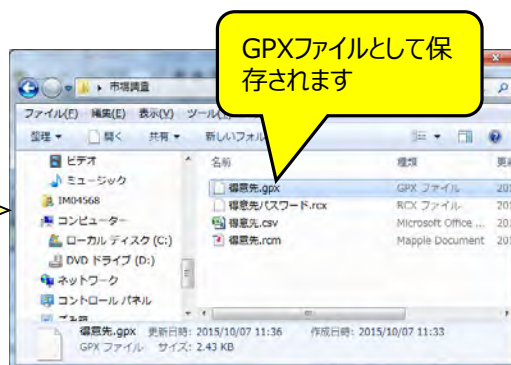
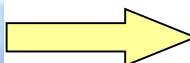
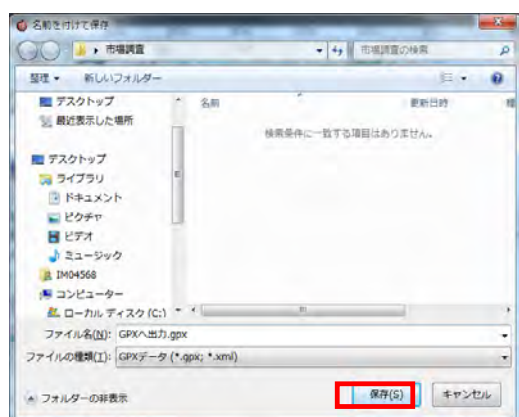


【参考】

・GPXデータ出力を選択した場合、出力文字のエンコーディングを「UTF-8」もしくは「Shift-JIS」から選択することができます。通常はUTF-8を選択しておいてください。

・GPXデータは、KML形式やKMZ形式に変換するツールがインターネットで公開されています。これらを利用すると Google Maps やGoogle Earth を使ってプランニング結果や写真情報をWebで公開することもできます。

- ③「ファイル名」を入力し、[保存] クリックすると、選択した形式のファイルで保存されます。



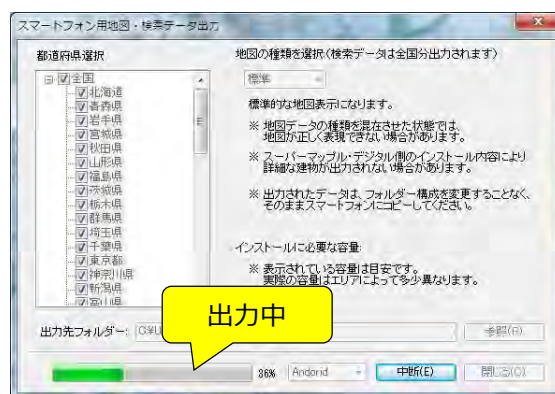
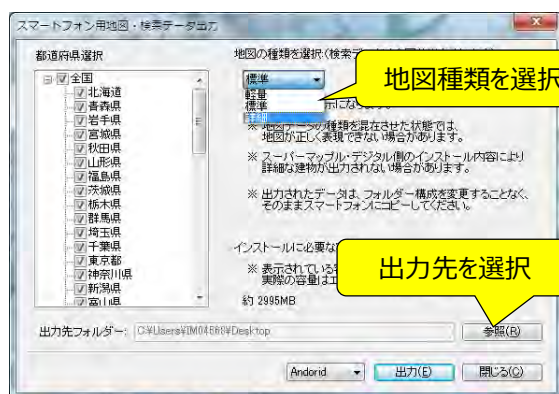
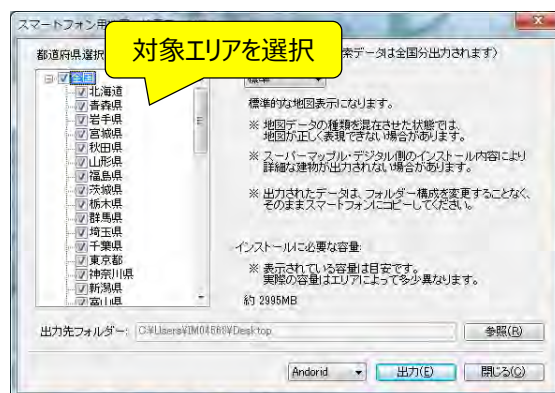
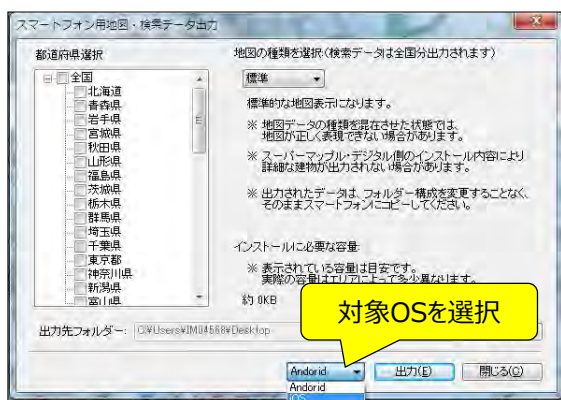
■4-5 スマートフォンへ出力

「スマートフォンへ出力」とは、Android,iOSのスマートフォンやタブレットへ「地図データ・検索データ」を出力します。

- ① スーパーマッブル・デジタルを起動し、[出力]の[スマートフォン]をクリックします。



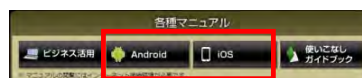
- ② 地図データ出力画面で、対応OS（Android,iOS）を選択し、選択エリア、地図の種類、出力先を選定し **出力(E)** をクリックします。



※出力されるファイル名：Android版は「Android」、iOS版は「SuperMapple.smdmap」となります。

【参考】

・使い方等については画面右上の **ガイドマップ** を選択し、「各種マニュアル」の [Android] または [iOS] を参照して下さい。



■4-6 地図画像を出力

地図を画像ファイルとして出力します。

画像ファイルは、BMP,PNG,GIF形式での出力です。なお、地図画像ファイルに表示される昭文社の著作権を削除しての利用は認められておりません。

- ① スーパーマッブル・デジタルを起動し、[出力]の[地図画像]をクリックします。



- ② [利用許諾] 画面で個人で使用する場合は[個人で利用します]をクリック。
商業利用する場合（論文なども含む）は[商業利用に関して問い合わせます]をクリックします。



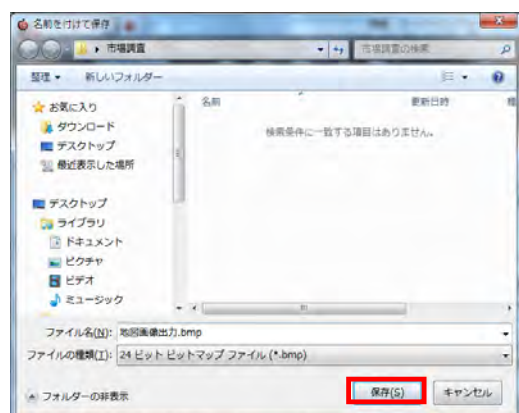
【参考】

- ・[商業利用に関して問い合わせます]をクリックすると、Webブラウザが起動し、「スーパーマッブル・デジタル お問い合わせフォーム」ページが開きますので、地図画像の許諾についてお問い合わせください。

- ③ 地図を切出す方法を選択し、[次へ]をクリックします。
「フリーサイズ」は、マウスで切出す領域をドラッグします。
「固定サイズ」は、幅と高さを入力します。最大値は1280迄です。



- ④「ファイル名」を入力、[保存]をクリックすると、選択した形式のファイルで保存されます。



■ 4-7 略地図を作成・出力

略地図とは、目的地までのルートを表示し、途中の目印となる施設と通過する道だけを強調した簡略な地図です。

- ① スーパーマッブル・デジタルを起動し、[出力]の[略地図]をクリックします。



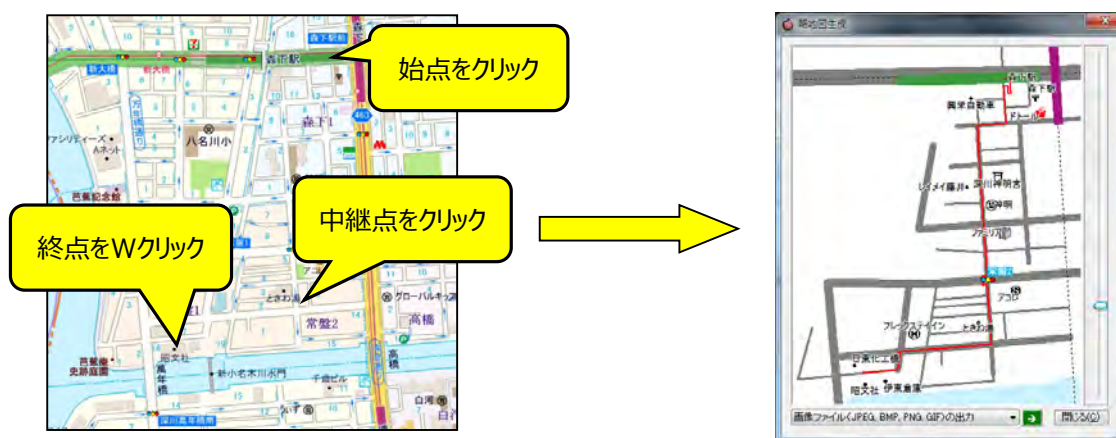
- ② [利用許諾] 画面で個人で使用する場合は「個人で利用します」をクリック。
商業利用する場合（論文なども含む）は「商業利用に関して問合せます」をクリックします。



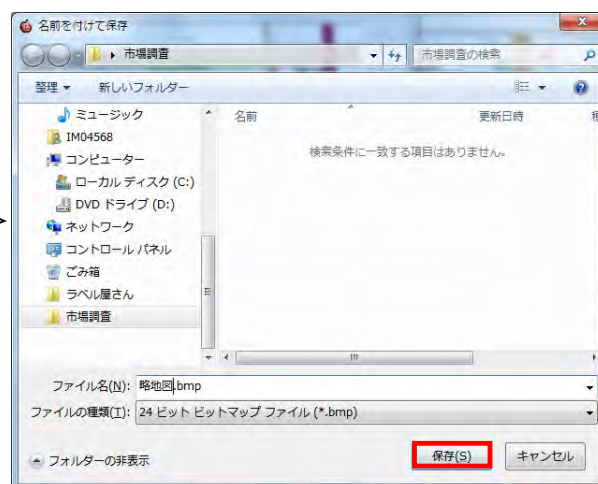
【参考】

- ・「商業利用に関して問合せます」をクリックすると、Webブラウザが起動し、「スーパーマッブル・デジタル お問い合わせフォーム」ページが開きますので、地図画像の許諾に関してお問い合わせください。

- ③ 略地図を作成する始点をクリックし、中継点をクリック、終点をWクリックすると作成されます。



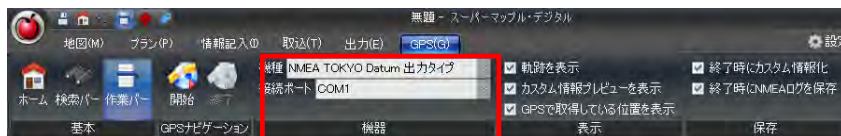
- ④ ①をクリックし、出力形式を選択後、②の矢印をクリックし、「ファイル名」を入力、[保存]をクリックすると選択した形式のファイルで保存されます。



■その他 GPS機器との連携

市販されているGPS機器を接続して、現在地の座標を取得したり、GPSログを記録することが出来ます。

- ① GPS機器をPC本体に接続し、リボンの[GPS]タブ→[機器]グループ→[機器]コンボボックスより、ご利用になる機器の「機種」と「接続ポート」を設定します。



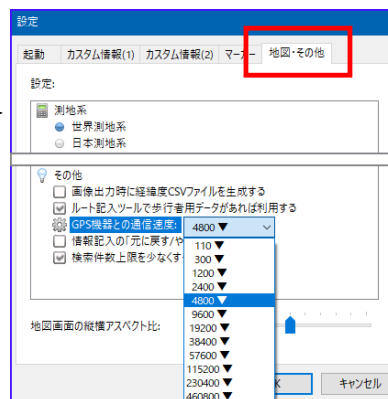
【参考】

- ・GPS機器の取り扱い方法やセットアップ方法は、お使いのGPS機器のマニュアルをご覧ください。
- ・対応しているGPSのタイプは、以下の通りです。
「NMEA TOKYO Datum 出力タイプ」
「NMEA WGS-84 出力タイプ」
「Windows 位置センサー」
- ※Windows 位置センサーとはWindows7以降に搭載された
Windows Sensor and Location プラットフォームに対応したGPS機器を指します。
- ・Windows 位置センサーを利用するにはOSのコントロールパネルで機能を有効にする必要があります。
- ・操作の方法はOSのヘルプをご覧ください。

【参考】

- ・「機種」は通常の場合、[NMEA TOKYO Datum]で正しく動作します。
- もし、位置が一定して左上にずれて表示される場合は、GPS機器側の測地系といわれる情報が、TOKYO-Datumでなく、WGS-84になっている場合が考えられます。
- この場合は、[NMEA WGS-84]に変更してみてください。
- NMEAシーケンスのうち、RMC/GLL/GGAに対応していますが、機種によっては正しく表示できないこともあります。
- この場合、各レシーバーのメーカー・販売店にお問い合わせください。

- ② NMEA出力タイプの機器を選択した場合、必要に応じて、[クイックアクセスバー]→[設定]→[測地系]とGPS機器との通信速度を設定します。



- ③ リボンの[GPS]タブ→[GPSナビゲーション]グループ→[開始]ボタン  を選択します。終了は  です。

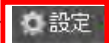
GPS 衛星捕捉状況



捕捉	位置確定できる状況です。3つの衛星を捕捉すると位置確定します。
待機中	位置確定するための準備をしています。もう少しで特定できます。
停止中	受信感度が弱く、位置の確定が出来ません。少し時間がかかります。
無効	位置の特定ができません
OFF	位置の特定はできません

■その他 初期設定を変更する

操作上の各種設定をします。

- ① [クイックアクセスバー]→  設定 → [起動] タブをクリックします。



【起動時の地図表示】

- 特定の位置を表示する
[現在の地図表示を使用する]ボタンをクリックすると、現在設定されている地図をホームポジションに設定。
- 終了時の位置を表示する
システムを終了したときの場所を自動的に保存しホームポジションに設定。

【更新チェック】

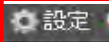
- アップデートファイルが存在するかどうかのチェックのON/OFF

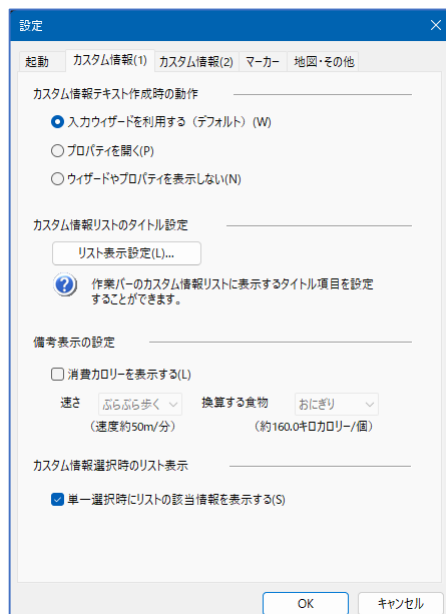
【設定情報の初期化】

- システムを次回起動するときに、インストール後に行った様々な設定を元に戻すことができます。

【🍎 参考】

- ・初期化される設定は、「ウィンドウの位置」や「オプションの設定値」などです。
- ・作成したカスタム情報ファイル、移動ポイント、地図スタイル、入力テンプレートの情報は削除されません。

- ② [クイックアクセスバー]→  設定 → [カスタム情報(1)] タブをクリックします。



【カスタム情報作成時の動作】

- [入力ウィザードを利用する（デフォルト）]
入力時にウィザードに従い、記載します。
- [プロパティを開く]
プロパティに直接、記載します。
- [ウィザードやプロパティを表示しない]
直接、地図上にアイコンと「名称未設定」のラベルが表示。

【カスタム情報リストのタイトル設定】

- カスタム情報欄のタイトル項目を設定。

【備考表示の設定】

- [消費カロリーを表示する]
☑を入れ、「速さ」を設定、「換算する食べ物」を選択。
※歩き距離により、カロリーと換算される食物の量が表示されます。

【カスタム情報選択時のリスト表示】

- [単一選択時にリストの該当情報を表示する]
※「名称欄」のカスタム情報の名称前のアイコンがグレー色から青になります。

【カスタム情報作成時の動作】

- [入力ウィザードを利用する（デフォルト）]
カスタム情報記載時、下図のようなカスタム情報記入ウィザードを開きます。

- [プロパティを開く]
カスタム情報記載時、下図のような プロパティウィンドウを開きます。

- [ウィザードやプロパティを表示しない]
カスタム情報の作成時、ウィンドウを表示しません。地図上ポイントに「名称未設定」と表示されます。

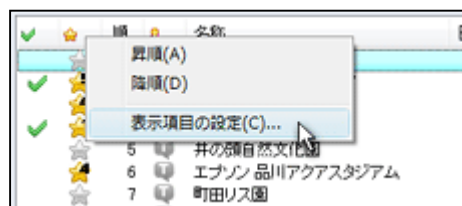


【カスタム情報リストのタイトル設定】

- リスト表示設定(L)... ボタンをクリックすると表示するタイトル項目を設定できます。
カスタム情報リストに表示するかどうかのチェックのON、OFF

【参考】

- ・タイトル項目表示の設定は、作業バーのカスタム情報リストのタイトル行の右クリックメニューから表示することができます



【備考表示の設定】

- [消費カロリーを表示する] をチェックすると、ルート線や折れ線のプロパティに実際にその距離を歩いたときの参考の消費カロリーを表示。
実際の消費カロリーは、地図上のツールチップ表示やカスタム情報プロパティで確認。

備考表示の設定

☒ 消費カロリーを表示する(L)

速さ **ぶらぶら歩く** 換算する食物 **おにぎり**

〈速度約50m/分〉 〈約160.0キロカロリー/個〉

「カスタム情報プロパティ」の「備考」をクリック

「ツールチップ」
マウスを線の上に置く



- ③ [クイックアクセスバー] → **設定** → サポート マニュアル ガイドマップ → [カスタム情報(2)] タブをクリックします。

設定

起動 カスタム情報(1) **カスタム情報(2)** マーカー 地図・その他

画像取り込み

☒ 画像を取り込む際、自動的にサイズを縮小する(A)

☒ 画像を取り込む際、自動的に住所のフォルダーへ振り分ける(F)

縮小して画像を取り込むと、JPEG画像に含まれたオリジナルのExif情報は、削除されます。

地図上のサムネイル表示

重なり時の表示 **代表画像を表示**

カスタム情報テキストの表示

☒ 地図上に影を表示する(S)

☒ ラベルにグラデーションを掛ける(G)

☒ ラベルテキストにアンチエイリアスをかける(L)

☐ 旧デザインのアイコンを利用する(I)

経路再生プレビュー表示距離

約 200m

経路とカスタム情報間の距離を設定します。
経路再生時、指定した距離に入るカスタム情報のプレビューが表示されます。

OK キャンセル

【画像取り込み】

- [画像を取り込む際、自動的にサイズを縮小する]
取り込む画像サイズを縮小。
カスタム情報プレビューなどの画像表示時に、適切なサイズで表示。
- [画像を取り込む際、自動的に住所のフォルダーへ振り分ける]
画像を、住所フォルダーを自動的に生成し、各住所フォルダーに画像を振り分けるかどうかを設定。

【地図上のサムネイル表示】

- [重なり時の表示]
地図上のサムネイルが複数重なった場合の表示形式を下記の例のように左から「代表画像を表示」「フォルダー表示」「サムネイル表示しない」から選択。



【カスタム情報テキストの表示】

- V25からアイコンのデザインが変更になりました
- [旧デザインのアイコンを利用する]
☐ を入れると、以前のアイコンが利用できます。

【カスタム情報テキストの表示】

- カスタム情報テキストのデザインをお好みのものに変更することができます。

この設定はシステムに対する設定であり、カスタム情報ファイルに保存されるものではないことにご注意ください。
カスタム情報ファイルを他のPCで表示した場合、設定が違くと見た目が変わる可能性があります。

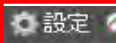
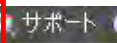
地図上に影を表示する	ラベル背面に影を描画するかどうか設定します。
ラベルにグラデーションを掛ける	ラベルの塗り潰し色に対して、左上から右下にかけてグラデーションをかけるかどうか設定します。
ラベルテキストにアンチエイリアスをかける	ラベル内の文字にアンチエイリアスをかけるかどうか設定します。



【経路再生プレビュー表示距離】

- 経路再生時にカスタム情報プレビューが表示される距離の範囲を設定します。指定した距離の範囲にカスタム情報が存在する場合、カスタム情報プレビューが表示されます。

選択可能な距離は、「約50m」「約100m」「約200m」「約500m」「約1km」「約5km」「約10km」です。

- ④ [クイックアクセスバー] →  設定 → サポート  マニュアル  ガイドマップ → [マーカー] タブをクリックします。



【マーカーの表示設定】

- [マーカーの色]
赤・緑・青のスライダーを左右に動かしてマーカーの色を変更。
スライダー横の数値を直接変更することも可能。
- [サイズ]
スライダーを左右に動かし、マーカーの大きさを変更。
実際に近い大きさでプレビュー表示されるので設定の参考にしてください。

- ⑤ [クイックアクセスバー] → **設定** サポート マニュアル ガイドマップ → [地図・その他] タブをクリックします。

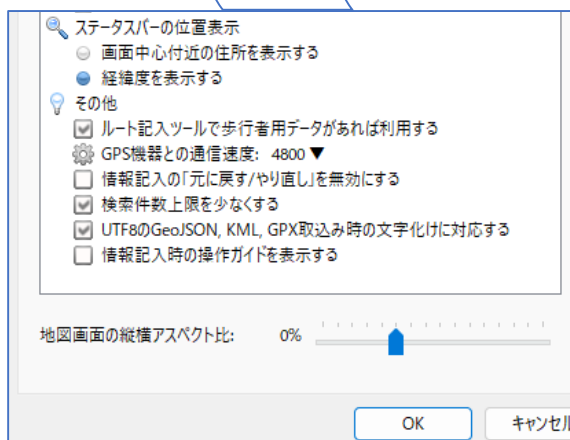


【測地系】

「世界測地系」と「日本測地系」を切り替えることができます。
初期状態は「世界測地系」です。

【地図の移動と表示】

- 地図拡大率/縮小率をホイールの変化量レベル1～レベル6で設定
- マウスホイールの地図拡張方向を逆転する
- 検索時に最大縮尺地図を表示する
検索項目の特性に合わせて1/5,000以上の縮尺で表示。
- 検索結果を必ず地図中心に表示する
- 地図収録範囲外で自動的に地図を切り替える
収録されていない地図データの領域を表示しようとした場合に、より縮尺の小さい地図データの最大縮尺で表示。
中域図なら1/25000、小域図なら1/10000に自動的に切り替。
- 絞り込み検索時に地図を移動する
住所検索の絞り込み検索時に、地名をクリックするごとに地図を自動的に移動するかどうかを切り替。
- 地図データが存在しない場合小縮尺地図を拡大表示
収録されていない地図範囲を表示しようとした場合に、より縮尺の小さい地図種類を拡大して表示。
(中域図1/25000を、拡大して1/5000) にし表示。



【ステータスバーの位置表示】

- 画面中心付近の住所を表示する
ステータスバーに画面中心付近の住所を表示・(初期状態)
- 経緯度を表示する
ステータスバーに マウスカーソル位置の経緯度を表示。

【その他】

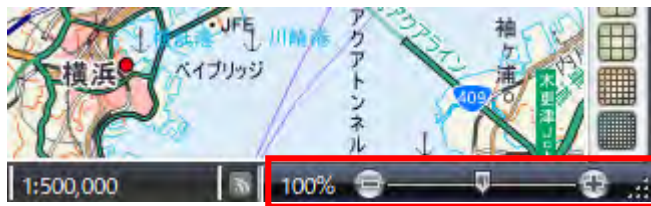
- ルート記入ツールで歩行者用データがあれば利用する
歩行者用データがある場合、このデータを使ってルート进行入。
- GPS機器との通信速度
GPS機器とPCを接続する場合の通信速度を変更。
- 情報記入の「元に戻す/やり直し」を無効にする
数千件のカスタム情報を同時に操作する場合、マシンスペックによってはソフトの動作が重くなることがあります。
そのような場合、一時的に「元に戻す/やり直し」を無効にすると、操作が快適になります。
- 検索件数上限を少なくする
☑を外すと、上限300件以上の検索が可能。
- UTF8のGeoJSON,KML,GPX取込時の文字化けに対応する
- 情報記入時の操作ガイドを表示する
☑あり ☐なし



- 地図画面の縦横アスペクト比：一般的には変更必要なし。
ドライバーが不適切な場合に調整。

【地図表示画面の拡大縮小】※地図縮尺の拡大縮小とは違い、地図画面表示の大きさ変更です

表示の変更は画面の右隅にある「ズームスライダー」を使用することで細かい地図表記の文字などが見やすくなります。



①スライダーを動かす・・・スライダーを左右に動かす事で地図の表示の大きさを変えます



②ボタンを押す・・・ のボタンを押す事で地図の表示の大きさを変えます



③拡大率を指定する・・・拡大率の文字をクリックして拡大率指定ダイアログにて表示の大きさを変えます



※拡大率指定のダイアログにある「ステータスバーに拡大・縮小スライダーを表示する」のチェックを外すとスライダーを非表示にすることができます



拡大、縮小をすることで地図の表示が変更しました



注意事項

製品名及び社名などは、各社の商標または登録商標です。

以上